

Contents

舞踊芸術監督 大原永子	2
<hr/>	
2018/2019シーズン バレエ ラインアップ	3
不思議の国のアリス	4
くるみ割り人形	8
ニューイヤー・バレエ	12
ラ・バヤデール	16
シンデレラ	19
アラジン	23
<hr/>	
平成30年度公演	28
平成30年度 新国立劇場こどものためのバレエ劇場	
シンデレラ	29
<hr/>	
2018/2019シーズン ダンス ラインアップ	31
JAPON dance project 2018 × 新国立劇場バレエ団	
「Summer / Night / Dream」.....	32
ダンス・アーカイヴ in JAPAN 2018	34
新国立劇場バレエ団	
DANCE to the Future 2019	36
森山開次	
「NINJA」	38
<hr/>	
公演一覧(1997.10～2018.7)	40

2018/2019 シーズン バレエ・ダンス

舞踊芸術監督 大原永子



2018/2019 シーズンのバレエは、新制作の全幕バレエ『不思議の国のアリス』で開幕いたします。2011年に英国ロイヤル・バレエで世界初演された話題作を、オーストラリア・バレエとの共同制作により、日本のバレエ団として初めて上演します。本作は英国の作家ルイス・キャロルの『不思議の国のアリス』を題材として、振付にはバレエ界を席卷する気鋭の英国人振付家クリストファー・ウィールドン、音楽には映画やテレビ番組の音楽を手がけるジョビー・タルボット、美術には数々の作品でトニー賞を受賞しているボブ・クロウリーという錚々たる英国人アーティスト達が集結して創作された作品で、日本では新国立劇場バレエ団が初めて上演の許可を得ました。世界でも有数の

カンパニーしか上演できないこの作品をバレエ団のレパートリーに加えられることを誇りに思います。バレエの新たな息吹を感じさせる本作を通じて、ダンサー達の表現力と芸術性をより一層高め、お客様に楽しんでいただける舞台を創っていきたく切望しております。古典バレエとは一味違う身体表現、現代のテクノロジーを駆使した舞台装置、色彩豊かな衣裳等、エンターテインメント性と芸術性を兼ね備えた華やかな舞台にご期待ください。

12月のクリスマス・シーズンには、2017/2018シーズンの開幕を飾ったイーグリング振付『くるみ割り人形』を上演します。1月には『ニューイヤー・バレエ』と銘打って、新旧の作品を上演します。約100年前に創作されたフォーキン振付『レ・シルフィード』『ペトルーシュカ』、そして現代の日本の舞踊界を牽引する振付家の中村恵恵による新作『火の鳥』という三演目での構成です。3月には、濃厚な人間ドラマが描かれる牧阿佐美演出・改訂振付の『ラ・バヤデール』、そしてGWにはアシュトン振付の心温まる名作『シンデレラ』を上演し、6月にはビントレー振付の人気作『アラジン』で、シーズンを締めくくります。

2018/2019シーズンのダンスでも、多彩な演目が並びます。8月には、ダンサー／振付家として国際的に活躍する日本人アーティストが構成・振付を担当して高い評価を受けた「JAPON dance project」が、シェイクスピアの名作『真夏の夜の夢』をテーマにした新作を創作します。11月には、日本独自のダンスの歴史を振り返る企画「ダンス・アーカイヴ in JAPAN」の第三弾として、『ダンス・アーカイヴ in JAPAN 2018』を上演。3月には、新国立劇場バレエ団の中から振付家を発掘し育てるプロジェクト「NBJ Choreographic Group」で生まれた選りすぐりの作品が小劇場に登場します。創作活動を通じてさらに磨かれるダンサー達の表現力にご注目ください。そして大人も子どもも楽しめるダンス公演『サーカス』を創作して大好評を得た森山開次による『NINJA』で、シーズンの最後を飾ります。

世代を超えて様々なお客様に楽しんでいただけるような多様性に富んだ、質の高い新国立劇場のバレエ、ダンス公演でありたいと願っています。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

〈プロフィール〉

橘秋子、牧阿佐美、アレクサンドラ・ダニロワ、イゴール・シュベツォフに師事。橘バレエ学校を卒業後、橘バレエ団を経て1956年、牧阿佐美バレエ団結成と同時に入団。62年に『白鳥の湖』の主役に抜擢され、以後同団のプリマ・バレリーナとして古典、創作を問わず数多くの作品に主演する。71年にアメリカに留学し、74年に渡英。ニュー・ロンドン・バレエからロンドン・フェスティバル・バレエ、さらにスコティッシュ・バレエへと移籍。77年、スイスのバーゼル・バレエに一時在籍した後、78年に再びスコティッシュ・バレエに戻り、96年までプリンシパル・ダンサーとして活躍。72年舞踊批評家協会賞、82年芸術選奨文部大臣賞、91年服部智恵子賞を受賞。96年よりスコティッシュ・バレエでコーチを務める。97年には大英勲章(OBE)を日本人アーティストとして初めて授与された。2004年紫綬褒章受章。12年橘秋子賞特別賞受賞。14年に旭日小綬章を受章。17年第65回舞踊芸術賞受賞。1999年より新国立劇場バレエ団のバレエ・ミストレスを務め、2010年に同バレエ団の監督補。14年9月新国立劇場舞踊芸術監督に就任。

Ballet

2018/2019 シーズン バレエ ラインアップ
〈計6演目 36公演〉

2018年11月

新制作

不思議の国のアリス

8回公演

2018年12月

くるみ割り人形

9回公演

2019年1月

ニューイヤール・バレエ

3回公演

2019年3月

ラ・バヤデール

5回公演

2019年4月~5月

シンデレラ

6回公演

2019年6月

アラジン

5回公演

2018年 11/2~11
<新制作>
New production

不思議の国のアリス

Alice's Adventures in Wonderland[®]
オペラパレス | 8回公演

●会員先行販売期間: 2018年 6/24(日)~7/3(火)
●一般発売日: 2018年 7/7(土)

2018年 11/2(金)19:00、3(土・祝)14:00、4(日)14:00、7(水)13:00、8(木)13:00、10(土)13:00 / 18:30、11(日)14:00

●料金 S: 16,200円 A: 12,960円 B: 8,640円 C: 6,480円 D: 4,320円

2011年に英国ロイヤル・バレエで世界初演された話題作『不思議の国のアリス』を、日本のバレエ団として初めてオーストラリア・バレエとの共同制作により上演します。本作は英国を代表する作家ルイス・キャロルの『不思議の国のアリス』を題材として、振付には気鋭の英国人振付家クリストファー・ウィールドン、音楽には映画やテレビ番組での音楽を手がけるジョビー・タルボット、美術には数々の作品でトニー賞を受賞しているボブ・クロウリーという錚々たる英国人アーティスト達が集結して創作しました。ユーモアも交えた表現豊かな踊り、カラフルでポップな美術、最新の照明・映像技術で構成された舞台は、新時代の名作の誕生として大いに話題となりました。『不思議の国のアリス』は、現在まで世界有数のカンパニー6団体がレパートリー化しており、日本では唯一新国立劇場バレエ団だけが上演を許可された作品です。充実したダンサーの陣容を誇る新国立劇場バレエ団による、エンターテインメント性と芸術性を兼ね備えた華やかな舞台にご期待ください。

音楽: ジョビー・タルボット

Music by Joby TALBOT

振付: クリストファー・ウィールドン

Choreography by Christopher WHEELDON

美術・衣裳: ボブ・クロウリー

Set and Costume Designer : Bob CROWLEY

照明: ナターシャ・カツツ

Lighting Designer : Natasha KATZ

台本: ニコラス・ライト

Scenario by Nicholas WRIGHT

映像: ジョン・ドリスコル、ジュンマ・キャリントン

Projection Designers : Jon DRISCOLL and Gemma CARRINGTON

パペット: トビー・オリ

Puppetry Designer : Toby OLIÉ

マジック・コンサルタント: ポール・キエーヴ

Magic Consultant : Paul KIEVE

指揮: ネイサン・ブロック

Conductor : Nathan BROCK

管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団

Orchestra : Tokyo Philharmonic Orchestra

共同制作: オーストラリア・バレエ

Co-Production with The Australian Ballet

ものがたり

イギリスにあるアリス一家の自宅でパーティーが始まろうとしている。アリスは恋する庭師のジャックにジャム・タルトをプレゼントするが、タルトを「盗んだ」とアリスの母親に誤解されてジャックはクビになってしまう。悲しむアリスを一家の友人のルイス・キャロルが慰めようとしたところ、不思議なことが！彼は白ウサギに変身する。追いかけたアリスが着いたのは、母親にそっくりのハートの女王が支配する世界。女王のジャム・タルトを盗んだ罪で処刑されそうなハートの騎士の格好をしたジャックを救おうと、アリスの冒険が始まる。アリスは体が大きくなったり小さくなったり。そして、白うさぎに誘われ不思議の国の奥深くへ。女王の庭園に忍びこんだジャックはついに女王に捕まってしまう、裁判が始まる。不思議の国で出会った不思議な人々と生き物たちが次々と登場し、ジャックに不利な証言を行う。アリスは彼を弁護するが、女王はますます怒りを募らせ、城内は大混乱に・・・。



Alice's Adventures in Wonderland®. Artists of The Royal Ballet. © ROH, 2013.
(Photographed by Johan Persson)

スタッフ プロフィール

振付:クリストファー・ウィールドン

Choreography by Christopher WHEELDON

英国出身の振付家。英国ロイヤル・バレエ学校で学び、1991年英国ロイヤル・バレエに入団。93年にニューヨーク・シティ・バレエに入団し、98年にソリストに昇格。2001年ニューヨーク・シティ・バレエ初の常任振付家に就任。ニューヨーク・シティ・バレエ、ロイヤル・バレエ、アメリカン・バレエ・シアター、サンフランシスコ・バレエ、ペンシルバニア・バレエ、オランダ国立バレエ、スウェーデン王立バレエ、ボリショイ・バレエ、ナショナル・バレエ・オブ・カナダといった世界中の主要なバレエ団に作品を提供している。07年に「モルフオーセス」ウィールドン・カンパニーを設立し、ロンドンのサドラーズ・ウェルズ劇場のアソシエイト・アーティストに就任。『Dance of the Hours』（16年）、メトロポリタン・オペラの『カルメン』（12年）、映画『センターステージ』（00年）、ブロードウェイ・ミュージカル『成功の甘き香り』（02年）の振付も手がけた。14年に、パリのシャトレ座で初演されたミュージカル『パリのアメリカ人』を振付。作品は2015年にブロードウェイで上演され、トニー賞の振付賞を受賞。『シンデレラ』（13年）と『冬物語』（15年）でブノワ賞。『Aeternum』と『冬物語』でローレンス・オリヴィエ賞。14年にはレオニード・マシーン賞。2016年に大英勲章（OBE）を授与された。



音楽:ジョビー・タルボット

Music by Joby TALBOT

1971年、英国ウィンブルドン生まれ。ギルドホール音楽演劇学校で作曲を学ぶ。作曲活動は多岐に渡り、合唱曲『奇跡の道』（05年）、アリソン・バルサムとロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団のためのトランペット協奏曲『Desolation Wilderness』（06年）、バレエ作品としては、ウエイン・マクレガー振付『クロマ』（06年）、クリストファー・ウィールドン振付『愚者の楽園』（07年）、マクレガー振付『Entity』（08年）、振付家カロリン・カールソンとのコラボレーションで生まれたアンサンブル曲『タイド・ハーモニック』（09年）を編曲したウィールドン振付『タイド・ハーモニック』（13年）などがある。また、声楽曲『The Wishing Tree』（02年）、交響曲『Sneaker Wave』（04年）、交響曲『世界、星々、システム、無限』（12年）、バーセル作曲『シャコンヌ・ト短調』（11年）の編曲も手がけている。15年にはオペラ『エベレスト』がダラス・オペラで初演され、好評を得た。振付家ウィールドンとのコラボレーションによって生まれた全幕バレエ音楽としては、英国ロイヤル・バレエで20年ぶりの全幕新作バレエとして上演された『不思議の国のアリス』（11年）、シェイクスピアの演劇作品をバレエ化した『冬物語』（14年）が挙げられる。『不思議の国のアリス』『Chamber』『クロマ』『奇跡の道』『タイド・ハーモニック』は世界各地で再演されている。



美術・衣装:ボブ・クロウリー

Set and Costume Designer : Bob CROWLEY

アイルランドのコーク生まれ。演劇、ミュージカル、映画、バレエ、オペラと幅広い分野で活躍する装置・衣装デザイナー。最近の活躍としては、ミュージカル作品では、トニー賞受賞のミュージカル『パリのアメリカ人』（ブロードウェイ、ロンドン、パリ）、『スカイライト』（ロンドン、ブロードウェイ）、『アラジン』（トロント、ブロードウェイ、ロンドン）、ディズニー作品『リトル・マーメイド』ほか数多くの作品を手がけている。演劇作品では英国ナショナル・シアターやロイヤル・シェイクスピア・シアターのために多くの作品を手がけており、トニー賞受賞の『ヒストリー・ボーイズ』ほかブロードウェイで上演される作品も多い。バレエ作品では、英国ロイヤル・バレエでのウィールドン振付『不思議の国のアリス』『冬物語』、マクミラン振付『アナスタシア』の装置と衣装デザインを手がけた。オペラ作品では、『ドン・カルロ』（メトロポリタン・オペラ）、『椿姫』（英国ロイヤル・オペラ）、『グレート・スコット』（ダラス・オペラ）『利口な女狐の物語』（シャトレ座）、映画作品では『オセロ』『クルーシブル』のデザインも手がけており、7度のトニー賞受賞のほか受賞歴も数多い。



スタッフ プロフィール

照明:ナターシャ・カツツ

Lighting Designer: Natasha KATZ

ニューヨーク生まれ。演劇、オペラ、ダンス、コンサートの照明デザインや照明インスタレーションを世界中で手がけている。クリストファー・ウィールドンとのコラボレーションしたバレエ作品は、2002年『Tryst』、14年『冬物語』（英国ロイヤル・バレエ）、02年『Continuum』（サンフランシスコ・バレエ）、03年『Carnival of the Animals』、05年『パリのアメリカ人』（ニューヨーク・シティ・バレエ）、04年『白鳥の湖』（ペンシルバニア・バレエ）、12年『シンデレラ』（オランダ国立バレエ）。また、14年シヤトレ座および15年ブロードウェイでの『パリのアメリカ人』、16年『くるみ割り人形』（ジョフリー・バレエ）の照明も手掛けた。6度のトニー賞受賞歴があり、2017年には『Hello,Dolly!』でトニー賞に再度ノミネートされた。また、英国ナショナル・シアター、英国ロイヤル・オペラ、アメリカン・バレエ・シアター、ナショナル・バレエ・オブ・カナダで上演される作品の照明デザインも手がける。ニューヨークやロンドンのNiketownで照明インスタレーションを行うなど、その活動は広範囲にわたる。



指揮:ネイサン・ブロック

Conductor : Nathan BROCK

カナダ出身。現在は、ハンブルク州立歌劇場のカペルマイスター。クラシック・コンサート、オペラ、バレエの3つのジャンルにおいて世界中で指揮活動を行っており、特にモンリオール交響楽団、ハンブルク州立歌劇場、ナショナル・バレエ・オブ・カナダの公演を長年にわたり指揮している。2015年にハンブルク州立歌劇場の第2指揮者、音楽監督補に就任。オペラでは『愛の妙薬』『セビリアの理髪師』『魔笛』『ヘンゼルとグレーテル』、バレエ公演ではジョン・ノイマイヤーの新作『エレオノーラ・ドゥーゼ』『トゥーランガリラ』、『ジゼル』の再演を指揮した。また、ハンブルク州立歌劇場の音楽総監督であるケント・ナガノとともに『ローエングリン』『トリスタンとイゾルデ』『エレクトラ』『ベレアスとメリザンド』、細川俊夫の新作『海、静かな海』に関わった。ハンブルク歌劇場での活動に加えて、ブルックは定期的に交響曲を指揮している。特にモンリオール交響楽団では、5シーズンの間に常任指揮者として125回以上コンサートを行った。他にもトロント、ケベック、エドモントン、ノバスコシア、ビクトリア、サンダーベイの交響楽団と共演し、ナショナル・バレエ・オブ・カナダとは広範囲なツアーを行っている。



2018年 12/16~24
＜レパートリー＞
Repertoire

くるみ割り人形

The Nutcracker and the Mouse King
オペラパレス | 9回公演

●会員先行販売期間: 2018年 7/21(土)~7/31(火)
●一般発売日: 2018年 8/4(土)

2018年 12/16(日)13:00 / 18:00、18(火)13:00、21(金)19:00、22(土)13:00 / 18:00、23(日・祝)13:00 / 18:00、24(月・休)14:00

●料金 S:12,960円 A:10,800円 B:7,560円 C:4,320円 D:3,240円

2017/2018 シーズンの開幕を飾った『くるみ割り人形』の再演です。本作は、ウエイン・イーグリングによる華麗でスピーディーな振付、ユーモアのセンス、そして現実と夢の世界を色彩豊かに彩る上品で華やかな美術や衣裳によって、古典名作の新境地を開いたと高く評価されました。高度なパートナーリングが求められる主役のみならず、雪の場面や花のワルツでの群舞、2幕でのディヴェルティスマン等踊りの見せ場が大変多く、充実したダンサー陣容を誇る新国立劇場バレエ団ならではのプロダクションといっても過言ではありません。今回の再演を通してさらに磨き上げられた舞台をご堪能ください。

音楽: ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー

Music by Pyotr Ilyich TCHAIKOVSKY

振付: ウエイン・イーグリング

Choreography by Wayne EAGLING

美術: 川口直次

Set Designer : KAWAGUCHI Naoji

衣裳: 前田文子

Costume Designer : MAEDA Ayako

照明: 沢田祐二

Lighting Designer : SAWADA Yuji

指揮: アレクセイ・バクラン

Conductor : Alexei BAKLAN

管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団

Orchestra : Tokyo Philharmonic Orchestra

合唱: 東京少年少女合唱隊

Chorus: The Little Singers of Tokyo

ものがたり

クリスマス・イブ。クララの家ではパーティーの準備で忙しく、外では凍った運河の上で人々がスケートを楽しんでいる。一家の友人で謎めいたドロッセルマイヤーと、士官学校を卒業したばかりの彼の甥が到着する。ドロッセルマイヤーは招待客に手品を披露し、クララの姉のルイーゼとルイーゼを慕う3人の男性が踊りだす。ドロッセルマイヤーがクララに贈ったくるみ割り人形をフリッツが壊してしまうが、ドロッセルマイヤーは魔法のように人形を元通りに直す。パーティーが終わり、クララが眠りにつくと、夢の中でのくるみ割り人形（以下、人形）は邪悪なねずみの王様に攻撃される。ねずみの王様がねずみたちを引き連れて現れると、人形も勇敢な兵士に変身し、ねずみたちとの戦いに挑む。ねずみの軍隊が勝利し、人形は傷を負ってしまう。ドロッセルマイヤーがその場を収め、クララは人形から姿を変えた甥と二人ロマンティックなパ・ド・ドゥを踊る。しかし雪が降り始めるなか、ねずみの王様は甥を人形の姿に戻してしまう。居間が魔法にかかり、光り輝く雪片が降る白銀世界に変わっていく。ねずみの王様やその軍勢に追われるクララと人形は、ドロッセルマイヤーに救われて、魔法の地へと気球に乗って運ばれていく。一方でねずみの王様は一計を案じる。

魔法の地に到着した甥はねずみの王様を打ち負かして、壮大な祝祭が始まる。中国、アラビア、ロシア、スペインなど世界中のダンサーたちが様々な踊りを見せる。ドロッセルマイヤーの魔法で美しい庭が現れ、その中でダンサーたちが花のワルツを踊る。最後にクララはこんぺい糖の精となり、王子になった甥とともに美しいパ・ド・ドゥを踊る。



2017年公演より（撮影：鹿摩隆司）

スタッフ プロフィール

振付:ウエイン・イーグリング

Choreography by Wayne EAGLING

カナダのモントリオール生まれ。ロンドンの英国ロイヤル・バレエ学校で学び、卒業後1969年に英国ロイヤル・バレエに入団。75年にはプリンシパル・ダンサーに昇進。同バレエ団のレパートリーの主たる古典的な役の全てを踊り、マクミラン、アシュトン、バランシン、ロビンス、ハンス・ファン・マーネン、ノイマイヤー、ヌレエフ、ピントレーといった振付家の作品に出演。英国ロイヤル・バレエ学校用に『R.B.Sque』（83年）、英国ロイヤル・バレエ公演に『フランケンシュタイン、現代のプロメテウス』（85年）などを創作。91年にダンサーとしての現役を引退し、その後13年間オランダ国立バレエの芸術監督を務める。オランダ国立バレエのための振付作品は、『Ruins of Time』（93年）、『魔笛』（98年）、『春の祭典』（2000年）など。05年から12年までロンドンのイングリッシュ・ナショナル・バレエの芸術監督として『レゾリューション』（08年）、『Men Y Men』（09年）、『くるみ割り人形』（10年）、『遊戯』（12年）の振付を行っている。新国立劇場バレエ団では14年『眠れる森の美女』を改訂振付、16年『Men Y Men』日本初演、17年『くるみ割り人形』振付を手がけた。



美術:川口直次

Set Designer: KAWAGUCHI Naoji

1962年日本放送協会に入局。大河ドラマなどテレビドラマの美術で活躍するかたわら、オペラ・バレエ・演劇などの舞台美術を数多く手がける。77年伊藤熹燾賞受賞。83年文化庁派遣芸術家在外研修員として渡伊。日本放送協会を退職後、武蔵野美術大学で、舞台美術、映像美術の教育に携わる。新国立劇場のバレエ公演では、『パキータ』、こどものためのバレエ劇場『シンデレラ』、2014年『眠れる森の美女』、15年『ホフマン物語』、17年『くるみ割り人形』、オペラ公演では『セビリアの理髪師』『トスカ』『こうもり』の美術を手がけた。バレエの代表作としては、『新 白鳥の湖』『ロミオとジュリエット』（松山バレエ団）、『ドン・キホーテ』（牧阿佐美バレエ団）など。近年手がけたオペラ作品としては『ラ・ボエーム』『フィガロの結婚』『セビリアの理髪師』（名古屋二期会）、新作オペラ『いのち』（長崎県オペラ協会公演）などがある。オペラ、バレエのほか演劇や映画の美術を多数手がけており、代表的な映画作品に伊丹十三監督作品『静かな生活』『スーパーの女』『マルタイの女』がある。武蔵野美術大学名誉教授。



衣装:前田文子

Costume Designer: MAEDA Ayako

1988年より緒方規矩子に師事。95年度文化庁派遣芸術家在外研修員としてイギリス留学。近作に『ローゼンクランツとギルデンスターンは死んだ』『クレオパトラ』『バジャマゲーム』。新国立劇場では演劇公演で『トロイ戦争は起こらない』『ヘンリー四世』『白蟻の巣』『喪服の似合うエレクトラ』『夢の痲』『ヘンリー六世』『雨』『リチャード三世』など多数。オペラ公演『蝶々夫人』『鹿鳴館』ほか、バレエ公演『カルメン』『ホフマン物語』、ダンス公演の衣装も手がける。95年度伊藤熹燾賞新人賞、第10回読売演劇大賞優秀スタッフ賞、2003年度伊藤熹燾賞、第5回橘秋子クリエイティブスタッフ賞を受賞。



スタッフ プロフィール

照明: 沢田祐二

Lighting Designer : SAWADA Yuji

東京生まれ。文化庁派遣在外研修員としてロンドン、ベルリンで演劇、オペラ、バレエの照明法を学ぶ。現在は演劇、オペラ、バレエ、ミュージカルなど幅広いジャンルで照明デザイナーとして活躍。新国立劇場におけるバレエの公演では『シンデレラ』『ロメオとジュリエット』『ライモンダ』『白鳥の湖』『ジゼル』『マノン』『カルメン』『オルフェとエウリディーチェ』『椿姫』『火の鳥』『パゴダの王子』『眠れる森の美女』（2014年）『ホフマン物語』（15年）『くるみ割り人形』（17年）など数多くの作品の照明デザインを行っている。また、日本バレエ協会公演『白鳥の湖』『ジゼル』『眠れる森の美女』『アンナ・カレーニナ』なども手掛ける。他に新国立劇場ではオペラ『カルメン』『魔弾の射手』『黒船』『修善寺物語』『鹿鳴館』『夜叉ヶ池』など。演劇では『城』『わが町』『アジア温泉』『ピグマリオン』など。第1、10回照明家協会賞大賞、文部大臣奨励賞、第1回読売演劇大賞最優秀スタッフ賞、第33回紀伊国屋演劇賞、第1回橘秋子舞台クリエイティブ賞を受賞。



指揮: アレクセイ・バクラン

Conductor : Alexei BAKLAN

ウクライナ国立歌劇場指揮者。1987年、キエフ国立音楽院を卒業後、ウクライナ国立歌劇場にて指揮者を務める。95年、キエフ市アカデミー・オペラ・バレエ劇場首席指揮者に就任。ウクライナ芸術功労活動家の称号を授与される。ウクライナ国立歌劇場では『マーメイド』『 Coppélia』『ウィンナー・ワルツ』『海賊』、また、キエフ市アカデミー・オペラ・バレエ劇場では『リゴレット』『ロメオとジュリエット』『ラ・バヤデール』『ジゼル』『白鳥の湖』『不死身のカシェイ』（リムスキー=コルサコフ）、『森の詩』（スコルリスキー）などのオペラ、バレエに指揮者・音楽監督として参加。交響曲ではベートーヴェン『交響曲第9番』、ロッシニ『スターバト・マーテル』、オルフ『カルミナ・ブラーナ』などを手がける。2003年、06年にはメキシコで、世界のバレエ界のスターたちを集めて行なわれたガラ・コンサート《バレエティッシモ》で指揮を務めた。06年にザグレブ国立歌劇場に招かれたほか、メキシコシティ国立バレエ団に度々招かれ、『ロメオとジュリエット』などの指揮を務める。また、ウクライナ国立歌劇場のドイツ、フランス、スペイン、スロベニア、ポルトガル、韓国、南アフリカ、メキシコ公演、およびキエフ市アカデミー・オペラ・バレエ劇場イギリス公演（05、06、07年）に参加。新国立劇場バレエ団では08年以降、『ラ・バヤデール』『白鳥の湖』『ドン・キホーテ』『シンフォニー・イン・スリー・ムーヴメント』『大フーガ』『テーマとヴァリエーション』『ジゼル』『くるみ割り人形』『眠れる森の美女』などで指揮を務めている。



2019年 1/12~14

ニューイヤー・バレエ

New Year Ballet

オペラパレス | 3回公演

●会員先行販売期間：2018年9/2(日)~9/11(火)

●一般発売日：2018年9/15(土)

2019年 1/12(土)14:00、13(日)14:00、14(月・祝)14:00

●料金 S:10,800円 A:8,640円 B:6,480円 C:4,320円 D:3,240円

20世紀から現在、そして未来へと踊り継がれるべき優れた振付家の傑作を集めて、多彩なバレエの魅力をご紹介します。20世紀初頭にヨーロッパ中の話題を独占したバレエ・リュスで生まれた傑作バレエとして、今なお世界中で上演される『レ・シルフィード』『ペトルーシュカ』、そして現代の舞踊界を牽引する振付家中村恩恵による新作『火の鳥』といった多様な作品を揃えた、トリプル・ビル公演です。時代を越えて愛される傑作、そして現代を映す新たな作品の誕生の瞬間に是非ご注目ください。

指揮：マーティン・イエーツ

Conductor : Martin YATES

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

Orchestra : Tokyo Philharmonic Orchestra

レ・シルフィード Les Sylphides

音楽：フレデリック・ショパン

Music by Frederic CHOPIN

振付：ミハイル・フォーキン

Choreography by Michel FOKINE

1907年にマリインスキー劇場で『ショピニアーナ』というタイトルで初演。民族色の濃い演出に改訂が加えられ、1909年、バレエ・リュスの初のパリ公演で現在の形となり、あわせて今日のタイトルに改められました。森の静寂の中、詩人と純白のロマンティック・チュチュを身につけたシルフィード（空気の精）たちが登場するロマンティックな舞台上、ショパンの美しい調べをそのまま絵にしたような、幻想的な情景が繰り広げられます。ロマンティック・バレエの雰囲気漂わせながらも、後にシンフォニック・バレエ、アブストラクト・バレエなどの名前で定着する20世紀のバレエへの橋渡しとなった作品と評されます。

火の鳥 The Firebird

音楽: イーゴリ・ストラヴィンスキー

Music by Igor STRAVINSKY

振付: 中村恩恵

Choreography by NAKAMURA Megumi

日本の舞踊界を牽引する中村恩恵が、組曲『火の鳥』に振り付ける新作です。中村は、新国立劇場バレエ団のために全幕ダンス作品『ベートーヴェン・ソナタ』を2017年に創作し、ベートーヴェンの深遠で劇的な音楽をもとに彼の数奇な人生を見事に舞踊化した、と好評を得ました。

ペトルーシュカ Petrouchka

音楽: イーゴリ・ストラヴィンスキー

Music by Igor STRAVINSKY

台本: イーゴリ・ストラヴィンスキー/アレクサンドル・ブノワ

Libretto by Igor STRAVINSKY and Alexandre BENOIS

振付: ミハイル・フォーキン

Choreography by Michel FOKINE

1911年に初演された1幕のバレエ。『火の鳥』『春の祭典』と並んで、ストラヴィンスキーの三大バレエ音楽の一つとされます。カーニバルの小さな見世物小屋にかけられた人形ペトルーシュカがバレリーナ人形へ想いを寄せる哀しい愛の物語。民衆的なロシアの雰囲気の中、人形に仮託された人間の愛と葛藤や孤独、そして群集の様子など、人間心理と現実を描いたバレエ作品です。



「ペトルーシュカ」1999年公演より（撮影：瀬戸秀美）

スタッフ プロフィール

『レ・シルフィード』 “Les Sylphides” 『ペトルーシュカ』 “Petrouchka”

原振付:ミハイル・フォーキン

Choreography by Michel FOKINE

ロシアのダンサー、振付家。ペテルブルク演劇学校でパーヴェル・ゲルトやニコライ・レガートに学ぶ。卒業後はマリインスキー劇場のソリストとなる。ロシアを訪れたイサドラ・ダンカンの踊りに大きな衝撃を受け、振付表現の統一された、心理的な意味づけのある「新しいバレエ」を提唱し、コール・ド・バレエの動きに意味を持たせた。また、音楽と振付だけによる筋書きのないバレエという独自のジャンルを創造。マリインスキー劇場で上演された初めての作品『アルミードの館』をはじめ、『シエラザード』『薔薇の精』『レ・シルフィード』『火の鳥』『ペトルーシュカ』などバレエ・リュスの初期作品のほとんどを振り付けた。1909年以降プリンシパルとしても数々の作品に出演。しかし、12年、ディアギレフがニジンスキーを振付家として重視しはじめたために退団。翌年ニジンスキーの退団に伴い一時復帰。以後バレエ・リュスで仕事をするのではなく、サンクトペテルブルクに戻ってマリインスキー劇場のために働いた。18年以降はロシアを出てフリーの振付家として活動し、各国に招かれてバレエ・リュスのレパートリーを世に広めた。



『火の鳥』 “The Firebird”

振付:中村恩恵

Choreography by NAKAMURA Megumi

第17回ローザンヌ国際バレエコンクールにてプロフェッショナル賞を受賞後、フランス・ユースバレエ、アヴィニオンオペラ座、モンテカルロバレエ団を経て、1991～99年イリ・キリアン率いるネザールランド・ダンス・シアターに所属し活躍。退団後はオランダを拠点に活動し、2000年自身振付ソロ作品『Dream Window』でGolden Theater Prizeを受賞。2001年彩の国さいたま芸術劇場にて、キリアン振付フルイブニングソロ『ブラックバード』上演、ニムラ舞踊賞受賞。05年『A play of a play』発表、ソロ作品『One6』をオランダにて上演。07年に日本へ活動の拠点を移す。その後もダンサーと振付家の活動を両立し、Noism07『Waltz』（舞踊批評家協会新人賞受賞）、Kバレエカンパニー「New pieces」にて『黒い花』、神奈川県民ホールにて『The Well-Tempered』『時の庭』を発表、エルヴェ・モロー（パリ・オペラ座バレエ団 エトワール）に『ツクヨミ』を振り付けるなど、多くの作品を創作。首藤康之との創作活動も積極的に行っており、神奈川芸術劇場『DEDICATED』シリーズ(首藤康之プロデュース)の『WHITE ROOM』(イリ・キリアン監修、中村恩恵振付・出演)、『出口なし』(白井晃演出)、『ハムレット』(中村恩恵振付・出演)に初演から参加。新国立劇場では、自身の演出・振付・出演で、『Shakespeare THE SONNETS』、『小さな家 UNE PETITE Masion』を上演。新国立劇場バレエ団『DANCE to the Future 2013』公演では、『The Well-Tempered』、新作『Who is “Us” ?』ほかを上演。『DANCE to the Future 2016 Autumn』ではアドヴァイザーとしてChoreographic Groupの指導を担当し、17年新国立劇場バレエ団に振り付けた『ペーターヴェン・ソナタ』でも高い評価を受けた。また、キリアン作品のコーチも務め、パリオペラ座をはじめ世界各地のバレエ団や学校の指導にあたる。11年第61回芸術選奨文部科学大臣賞、13年第62回横浜文化賞、15年第31回服部智恵子賞を受賞。 <http://www.sayatei.com>



©大河内 禎

スタッフ プロフィール

指揮: マーティン・イエーツ

Conductor: Martin YATES

20年余りにわたり多彩なジャンルで活躍してきた、英国人指揮者。ピアノ、作曲、指揮を学んだ後、イスラエル・ナショナル・オペラで指揮者としてデビュー。以降、英国内のロンドン交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、バーミンガム市立交響楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー、ハレ管弦楽団などのオーケストラに客演し、ヨーロッパ各地の管弦楽団に招かれている。スウェーデン室内管弦楽団ではマーク＝アンソニー・タネジの『A Prayer Out of Stillness』の世界初演を指揮。また一流の伴奏者としても評価が高く、ホセ・カレーラス、バーバラ・ヘンドリックス、プリン・ターフェル、モンセラート・カバリエ、ロベルト・アラニーヤ、アンジェラ・ゲオルギュー、ヨーヨー・マら世界的に有名な芸術家と共演している。一方ではミュージカル指揮者としても知られており、ウェスト・エンドのミュージカルのヒット作の音楽監督を多数務めている。バレエは音楽活動の中心的な位置を占めており、英国ロイヤル・バレエとは、2004年2月にストラヴィンスキー作曲『アゴン』でデビューして以来、これまでに『マノン』『ロメオとジュリエット』『うたかたの恋』『七つの大罪』『白鳥の湖』を指揮したほか、同団の公演に同行している。ノルウェー国立バレエ団、フィンランド国立バレエ団にもたびたび客演し、成功を収める。新国立劇場では、『マノン』『シンデレラ』『ドン・キホーテ』『ロメオとジュリエット』を指揮している。



2019年 3/2~10
<レパートリー>
Repertoire

ラ・バヤデール

La Bayadère

オペラパレス | 5回公演

●会員先行販売期間: 2018年10/27(土)~11/14(水)

●一般発売日: 2018年11/18(日)

2019年 3/2(土)14:00、3(日)14:00、9(土)13:00 / 18:00、10(日)14:00

●料金 S:12,960円 A:10,800円 B:7,560円 C:4,320円 D:3,240円

2000年に牧阿佐美の改訂振付により新制作された『ラ・バヤデール』は、古典バレエの様式美を存分に堪能できる演出、スピード感あふれるスペクタクルな舞台展開、豪華でオリエンタルな深い色彩の舞台美術によって、大成功をおさめました。作品の特徴は随所にあり、影の王国は、3段のスロープをゆっくりと舞い降りる影たちの姿が圧巻。また、物語の最後では寺院が轟音とともに崩壊し、その廢墟の中をニキヤとソロルが共に天に昇って行くシーンも息を呑むような美しさです。清楚で内に秘めた強さを持つ舞姫ニキヤ、主人公の恋人で王に仕える戦士ソロル、ソロルを慕う王の娘ガムザッティのニキヤとの確執、ニキヤを憎からず思う大僧正など、複雑な人間ドラマが描かれます。

音楽:レオン・ミンクス

振付:マリウス・プティパ

演出・改訂振付:牧 阿佐美

美術・衣裳:アリスティア・リヴィングストン

照明:アリスティア・リヴィングストン / 磯野 睦

指揮:アレクセイ・バクラン

管弦楽:東京交響楽団

Music by Leon MINKUS

Choreography by Marius PETIPA

Production by MAKI Asami

Set and Costume Designer : Alistair LIVINGSTON

Lighting Designer : Alistair LIVINGSTON / ISONO Mutsumi

Conductor : Alexei BAKLAN

Orchestra : Tokyo Symphony Orchestra

ものがたり

インドの寺院に仕える舞姫ニキヤはラジャー（王侯）に仕える若い隊長ソロルと恋仲である。ニキヤに思いを寄せる大僧正はニキヤを手に入れようと機会をうかがっている。一方、ソロルが仕える王の娘ガムザッティはソロルとの結婚を望み、王の命にそむくことが出来ないソロルは心ならずも結婚を承諾してしまう。絶望するニキヤは毒蛇にかまれ、解毒剤を差し出す大僧正の手を振り払って絶命する。後悔の想いの中で夢を見たソロルはニキヤと再会して至福のときを過ごす。だが、彼が夢から覚めたとき、愛の力か、はたまた神の怒りか、寺院が轟音のなかで崩壊していく…



2015年公演より（撮影：瀬戸秀美）

スタッフ プロフィール

振付:マリウス・プティパ

Choreography by Marius PETIPA

1818年フランス・マルセイユ生まれ。舞踊家、舞踊教師、振付家。13歳のときに父の作品で舞台デビューを果たし47年にサンクトペテルブルグの帝室ボリショイ劇場に招かれた。55年からは父の後任として、劇場附属バレエ学校で、踊りと得意としていたマイムの教師を兼任している。62年に振り付けた『ファラオの娘』が大成功し、副バレエマスターに就任。69年にはサン＝レオンが退任したため、首席バレエマスターとなる。以後『ドン・キホーテ』（69年）、『ラ・バヤデール』（77年）、『眠れる森の美女』（90年）、『白鳥の湖』（95年、イワーノフと共作）、『ライモンダ』（98年）など、数々の傑作を残しロシア・バレエの伝統を確立した。1903年初演の『魔法の鏡』まで、改訂振付を加えれば70以上の作品をロシアで振り付けている。10年、クリミア地方グルズフで亡くなった。



演出・改訂振付:牧阿佐美

Production by MAKI Asami

橘秋子の長女として生まれる。橘と共に牧阿佐美バレエ団を設立し、プリマ・バレリーナとして活躍。橘の没後は、牧阿佐美バレエ団主宰者、橘バレエ学校校長となり、日本を代表する舞踊手を数多く世に送り出す。振付家としての主な経歴は、1965年『火の鳥』、67年『眠れる森の美女』をイゴール・シュヴェツォフと共同振付して主役を踊り、衣裳デザインも自ら手がけて上演した。68年には振付家として本格的にデビューし、黛敏郎作曲『ブガク』、芥川也寸志作曲『トゥリップティック』、團伊玖磨作曲の『シルクロード』を振付して注目された。95年『ロメオとジュリエット』、98年『椿姫』をアザーリ・プリセツキーと共同振付。新国立劇場バレエ団への全幕物の演出・改訂振付第1作目として2000年『ラ・バヤデール』を手掛け好評を博した。04年『ライモンダ』全幕改訂振付し、この作品で朝日舞台芸術賞を受賞。06年『白鳥の湖』を改訂振付・演出、07年には新国立劇場完全オリジナルの『椿姫』の振付・演出にあたり、第7回朝日舞台芸術賞を受賞。1999年から2010年まで新国立劇場舞踊芸術監督を務め、ワシントン・ケネディーセンター公演（「ジャパン・フェスティバル」参加）とモスクワ・ボリショイ劇場公演『椿姫』の海外公演を成功に導くなどバレエ団の育成と発展に大きく寄与した。ニムラ賞、芸術選奨文部大臣賞、東京新聞舞踊芸術賞、舞踊批評家協会賞、橘秋子賞特別賞を受賞。96年紫綬褒章、2004年フランス政府から芸術文化勲章シュヴァリエを受章。08年文化功労者に選ばれる。現在、新国立劇場バレエ研修所長。



指揮:アレクセイ・バ克蘭

Conductor : Alexei BAKLAN

※11ページ『くるみ割り人形』を参照



2019年 4/27~5/5
<レパートリー>
Repertoire

シンデレラ

Cinderella

オペラパレス | 6回公演

●会員先行販売期間: 2018年 12/1(土)~12/11(火)

●一般発売日: 2018年 12/15(土)

2019年 4/27(土)14:00、28(日)14:00、29(月・祝)14:00、5/3(金・祝)14:00、4(土・祝)14:00、5(日・祝)14:00

●料金 S:12,960円 A:10,800円 B:7,560円 C:4,320円 D:3,240円

新国立劇場バレエ団の定番演目として多くの観客に愛されている作品。アシュトン振付によるこの作品は、数あるバレエ『シンデレラ』の中でも最高傑作として英国ロイヤル・バレエを始め、世界中で一流のバレエ団によって上演されています。日本では唯一、新国立劇場バレエ団だけが持つ貴重なレパートリーです。プロコフィエフが作曲した音楽は、色鮮やかなメロディーとリズム感にあふれ、本作の大きな魅力の一つとなっています。豊かな四季を奏でる音楽とそれを踊る春夏秋冬の妖精たち、12時を告げる時計にシンデレラの魔法がとける瞬間の驚くような仕掛け、加えて意地悪な姉妹が見せる愉快なマイムの数々に彩られたシンデレラの物語は、誰をも幸せな気分包みこむバレエ作品です。

音楽:セルゲイ・プロコフィエフ

振付:フレデリック・アシュトン

監修・演出:ウエンディ・エリス・サムス / マリン・ソワーズ

装置・衣裳:デヴィッド・ウォーカー

照明:沢田祐二

指揮:富田実里

管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団

Music by Sergei PROKOFIEV

Choreography by Sir Frederic ASHTON

Production Directed, Supervised and Staged by Wendy Ellis SOMES and Malin THOORS

Set & Costume Designer : David WALKER

Lighting Designer : SAWADA Yuji

Conductor : TOMITA Misato

Orchestra : Tokyo Philharmonic Orchestra

ものがたり

シンデレラは、父親と二人の義理の姉と暮らしている。姉たちは好き勝手に振る舞い、シンデレラを召使のように扱っている。汚れた灰色の服で家中を掃除するシンデレラ。それでも笑顔を絶やさず、物乞いの老婆にも優しく接する。

宮殿の舞踏会に招かれている姉たちは、派手に着飾り、ダンスのレッスンを受け、父親とともに出かけていく。一人残されたシンデレラのもとに、先ほどの老婆、実は仙女が現れる。仙女が春夏秋冬を出現させる間に、かぼちゃは馬車に、シンデレラは美しいドレス姿に変身。12時の鐘が鳴り終わる前に戻ってくるよう念を押す仙女に見送られ、シンデレラは期待に胸を膨らませ、お城へと向かう。

宮殿の舞踏会。シンデレラが広間に入ってくると、輝くばかりの気品と軽やかな足どりで人々を魅了し、王子までもが心を奪われる。踊りながら距離を縮めていく王子とシンデレラ。しかし12時を告げる鐘が鳴りはじめ、シンデレラは大慌てで立ち去り、ガラスの靴を片方落としてしまう。

家に戻ったシンデレラは、夢のような時間を思い返している。そこに王子一行がやってくる。片方残った靴を手掛かりに、舞踏会で出会った女性を探しているのだ。小さな靴に無理やり足を入れようとする姉たちを見かねたシンデレラが飛び出したとき、ポケットから転がり落ちたのは、もう片方の靴。王子は、身なりは貧しくとも、彼女こそが自分が探している女性だと悟り、その手を取る。仙女の祝福を受けた二人は永遠に結ばれるのだった。



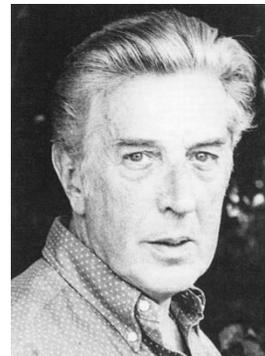
2014年公演より（撮影：瀬戸秀美）

スタッフ プロフィール

振付:フレデリック・アシュトン

Choreography by Sir Frederick ASHTON

1904年、南エクアドルに生まれる。英国人ダンサー、振付家。アンナ・パブロワの舞台を見てバレエを志し、英国に戻って学業を終えた後レオニード・マシーンに入門。さらに、マリー・ランベールほかの著名教師に師事して種々の舞台に立つ一方、26年に処女作『ファッションの悲劇』を発表する。28年にはパリのイダ・ルビンスタインの舞踊団にダンサーとして参加し、プロニスラヴァ・ニジンスカの作風に強い影響を受ける。35年英国ロイヤル・バレエの前身であるヴィック・ウェルズ・バレエにダンサー兼首席振付家として招かれる。同時期に入団しやがて英国最高のバレリーナに成長するマーゴ・フォンテインに多くの新作を振り付け、バレエ 団発展の原動力となるとともに、英国バレエ独自の気風を確立した。63年には設立者ニネット・ド・ヴァロワの後を継いでロイヤル・バレエの芸術監督に就任。70年の退任後も80年代半ばまで創作を続け、88年に英国サセックスにて永眠。主な作品として、『シンデレラ』『ラ・フィュー・マル・ガルデ』『二羽の鳩』『真夏の夜の夢』『田園の出来事』などがある。



監修・演出:ウェンディ・エリス・サムス

Production Directed, Supervised and Staged by Wendy Ellis SOMES

ランカシャー州ブラックバーンに生まれる。地元のバレエ学校で学んだ後、奨学金を得てロンドンのホワイトロッジおよびロイヤル・バレエ学校に進む。1970年に英国ロイヤル・バレエに入団、75年にソリスト、79年にはプリンシパルに昇格する。『ロメオとジュリエット』『眠れる森の美女』『シンデレラ』『エリート・シンコーション』『ファサード』『ライモンダ』『ゼンツアーノの花祭り』『ジャズ・カレンダー』『ジゼル』『エニグマ・ヴァリエーションズ』『レ・パティヌール』『レ・シルフィード』『ラ・バヤデール』『真夏の夜の夢』『シンフォニック・ヴァリエーションズ』『誕生日の贈り物』などの主要な役を踊り、90年に引退。英国ロイヤル・バレエでマーゴ・フォンテインをパートナーにアシュトンの傑作を多く踊ってきたマイケル・サムスはアシュトンから『シンデレラ』と『シンフォニック・ヴァリエーションズ』の著作権を譲られたが94年に死去したため、彼女が夫の仕事を引き継ぎ、英国ロイヤル・バレエをはじめ世界中の多くのバレエ団に同作品の指導を行っている。



装置・衣裳:デヴィッド・ウォーカー

Set & Costume Designer : David WALKER

セントラル・スクール・オブ・アーツ・アンド・クラフトで学んだ後、リバプール・シアター・ワークショップにてジョアン・リトルウッドとともにデザインの仕事を始める。1964年アシュトン振付英国ロイヤル・バレエ初演『夏の夜の夢』の衣裳デザインをはじめ英国ロイヤルオペラ、ストックホルム・ロイヤル・オペラ、エジンバラ・フェスティバル、テアトロ・マッシモ、フェニーチェ劇場、メトロポリタン・オペラ、ジョフリー・バレエ、ボストン・バレエ、カナダ国立バレエ、シュトゥットガルト・バレエなどに招かれ、世界中の多くの劇場でオペラ、バレエ作品の舞台美術や衣裳デザインを手がけた。2008年死去。



スタッフ プロフィール

照明: 沢田祐二

Lighting Designer : SAWADA Yuji

※11ページ『くるみ割り人形』を参照



指揮: 富田実里

Conductor : TOMITA Misato

国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業、桐朋学園大学音楽学部にて指揮を学ぶ。堤俊作、湯浅勇治、松沼俊彦に師事。2013年日本バレエ協会『ドン・キホーテ』でバレエ指揮者デビュー。その後、英国イングリッシュ・ナショナル・バレエの客演指揮者として『ロメオとジュリエット』『くるみ割り人形』『海賊』『コッペリア』『大地の歌』『ラ・シルフィード』を指揮したほか、国内でも井上バレエ団、NBAバレエ団の公演で指揮を務め好評を得る。また、指揮者の活動以外にも様々な分野でピアニストとして活躍の場を広げている。新国立劇場バレエ団では、数々のバレエ公演で副指揮者を務め、17年1月『シンデレラ』、11月『くるみ割り人形』を指揮した。



2019年 6/15～23
＜レパートリー＞
Repertoire

アラジン

Aladdin

オペラパレス | 5回公演

●会員先行販売期間：2019年 2/9(土)～2/19(火)

●一般発売日：2019年 2/23(土)

2019年 6/15(土)14:00、16(日)13:00、22(土)13:00 / 18:00、23(日)14:00

●料金 S:12,960円 A:10,800円 B:7,560円 C:4,320円 D:3,240円

2008年にビントレー前芸術監督が新国立劇場のために振り付けた全幕バレエ『アラジン』を再演します。ビントレー振付作品の特徴である、エンターテインメント性と芸術性が見事に調和した舞台は、新国立劇場での初演後、英国バーミンガム・ロイヤル・バレエや米国ヒューストン・バレエなどで上演され、彼の代表作として国際的にも高い評価を得ています。演出・振付の妙味に加えて、カール・デイヴィスの親しみやすい音楽、空飛ぶじゅうたんやランプの精の登場シーンなど、夢いっぱいの豪華で華やかな演出も大変喜ばれています。分かりやすいストーリーに基づいて展開される物語バレエのため、バレエを初めてご覧になるお客様、そして大人から子供まで全ての世代の方々にもお楽しみいただけます。

音楽：カール・デイヴィス

振付：デヴィッド・ビントレー

装置：ディック・バード

衣裳：スー・ブレイン

照明：マーク・ジョナサン

指揮：ポール・マーフィー / 富田実里(日替り)

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

Music by Carl DAVIS

Choreography by David BINTLEY

Set Designer : Dick BIRD

Costume Designer : Sue BLANE

Lighting Designer : Mark JONATHAN

Conductor : Paul MURPHY / TOMITA Misato

Orchestra : Tokyo Philharmonic Orchestra

ものがたり

にぎやかなアラビアの市場。この街に住む青年アラジンは、仕事もせずに毎日遊んでばかり。今日も騒ぎを起こして警備隊に捕まるが、魔術師マグリブ人が彼を助け出す。マグリブ人はアラジンに、砂漠の洞窟に入ってランプを取ってくるようもちかける。洞窟の財宝に目が眩んで了承したアラジンだったが、マグリブ人にランプを渡すのを拒んだため洞窟に閉じ込められてしまう。真っ暗闇の中でアラジンがランプをこすると、ランプから精霊ジーンが登場！ランプの持ち主の願いを叶える力を持つジーンによって、アラジンは洞窟から脱出する。さらに、皇帝の娘であるプリンセスに恋したアラジンは、ジーンを呼び出し大富豪に変身。皇帝の許しを得て2人は盛大な結婚式を挙げる。晴れて夫婦となったアラジンとプリンセス。ある日、アラジンの外出中に物乞いがやってきて、プリンセスに古いランプを新品と交換すると言う。何も知らないプリンセスは、アラジンの古ぼけたランプを渡してしまう。しかし、この物乞いはマグリブ人の変装だった。マグリブ人はさっそくジーンを呼び出し、プリンセスをハーレムへさらってしまう。2人を追いかけて、ハーレムに忍び込んだアラジンはランプを奪還。プリンセスを救いだし、魔法の絨毯に乗って飛んで行くのだった。



2016年公演より（撮影：鹿摩隆司）

スタッフ プロフィール

音楽:カール・デイヴィス

Music by Carl DAVIS

1936年アメリカ・ニューヨーク生まれ。イギリスを拠点に活動。59年にステイブン・ヴァイナヴァーとともに創作した『ダイヴァージョンズ』でオービー賞（オフ・ブロードウェイ）を受賞したのをきっかけにラジオ、テレビ番組や映画音楽へ進出。主な映画音楽に『フランス軍中尉の女』『チャンピオンズ』『スキヤンダル』、ケン・ラッセルの『虹』『ウィドーズ・ピーク』、マイク・リーの『トプシー・ターヴィ』『イヴの本』などがある。アベル・ガンスの叙事詩映画『ナポレオン』で83年フランス文化省より芸術文化賞シュヴァリエ受章、2003年英国映画テレビ芸術アカデミー特別生涯業績賞、同年ポーランドのアレキノ映画祭で『五月の天使』が最優秀音楽賞。またロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団のサマーポップシーズンの芸術監督を8年間務めるなど指揮者としても活躍し、長年の音楽界への貢献により07年、大英帝国勲章（CBE）受勲。



振付:デヴィッド・ビントレー

Choreography by David BINTLEY

英国ハダーズフィールド生まれ。英国ロイヤル・バレエ学校で学ぶ。1986年から93年の間、サドラズ・ウェルズ・ロイヤルバレエや英国ロイヤル・バレエの振付家として活躍。その見事な振付はアシュトンやマクミランの流れを引く。93年にフリーランスになった時には、世界中の7カンパニーから新制作依頼が殺到した。その中にはミュンヘン・バレエの『コンプリート・コンサート』（94年）、シュツットガルト・バレエのために振り付けた『エドワード2世』（95年）などがある。95年からバーミンガム・ロイヤルバレエ芸術監督となる。その後も『アーサー王』『美女と野獣』『シラノ』などの新しい作品を創作している。『E=mc²』は2010年にサウス・バンク・ショー・アワードを受賞、またローレンス・オリヴィエ賞にノミネートされた。01年大英帝国勲章（CBE）を受勲。10年から14年まで新国立劇場舞踊芸術監督を務め、新国立劇場バレエ団のために08年に『アラジン』、11年『パゴダの王子』を振り付け好評を得た。



装置:ディック・バード

Set Designer: Dick BIRD

バレエ、オペラ、演劇の舞台装置・衣裳デザイナーとして、ローマ歌劇場、マーストリヒトのオペラ・ジュード、ダブリン・ピーコック劇場をはじめ世界中の劇場で活躍。英国で手がけた作品には、ジョナサン・ケント演出のクルーシブルの『リア王』、ダブリン・オペラ・カンパニーの『フィデリオ』、イングリッシュ・ナショナル・バレエの『カンターヴィルの幽霊』、ナショナル・シアターの『ナイト・シーズン』、2005年の批評家を選ぶ最優秀新作演劇賞を受賞したロイヤル・コート・シアターの『ハーヴェスト』がある。最近では、ヤング・ヴィックの『ハウ・マッチ・イズ・ユア・アイロン』、ワトフォード・パレス・シアターの『ハートブレイク・ハウス』、グローブ座の『オセロ』をデザイン。新国立劇場バレエ団では『アラジン』のほかに『火の鳥』のデザインも手がける。



スタッフ プロフィール

衣装:スー・ブレイン

Costume Designer : Sue BLANE

多岐にわたるジャンルで国際的に活躍しているデザイナー。ミュージカル『ロッキー・ホラー・ショー』とカルト・ムービー『ロッキー・ホラー・ショー』でのデザインで世界的に一躍有名になる。オペラと演劇の分野では、英国ナショナル・シアターの『ガイズ・アンド・ドールズ』、イングリッシュ・ナショナル・オペラの『ばらの騎士』、ジョナサン・ミラー演出『ミカド』、グラインドボーン音楽祭のデイヴィッド・マクヴィカー演出『カルメン』、パイロイト音楽祭でキース・ウォーナー演出『ローエン格林』、ミラノ・スカラ座でプラシド・ドミンゴ出演『西部の娘』などがある。新国立劇場でも、オペラ『ルル』、演劇でジョン・ケアード演出『真夏の夜の夢』のデザインで好評を得ている。ロイヤルデザイナー・フォー・インダストリー（英国王室芸術協会）の称号を持ち、これまでにローレンス・オリヴィエ賞に計5回、BAFTA（英国映画TVアカデミー賞）とテレビ協会賞にもノミネートされている。2007年、演劇への貢献に対して名誉大英勲章（MBE）受勲。



照明:マーク・ジョナサン

Lighting Designer : Mark JONATHAN

オペラ、バレエ、演劇の分野で活躍。オペラではロサンゼルス・オペラの三部作：ウッディ・アレン演出『ジャンニ・スキッキ』、ウィリアム・フリードキン演出『外套』『修道女アンジェリカ』、マリンスキー・オペラ『ファウスト』などを手がける。バレエでは英国ロイヤル・バレエ『シルヴィア』『眠れる森の美女』のほかノーザン・バレエでのD. ニクソン振付『くるみ割り人形』などがある。演劇ではI. ルバシingham演出『フリー・アウトゴーイング』、ロイヤル・シェイクスピア・カンパニーの『オセロ』など。ジェームズ・カー演出『プロメテウスの拘束』で2007年ドラマデスク賞（照明デザイン部門）にノミネート。バーミンガム・ロイヤルバレエではビントレー振付『シラノ・ド・ベルジュラック』『美女と野獣』、ピーター・ライト版『眠れる森の美女』、『四季』『二羽の鳩』『エニグマ・ヴァリエーション』などの照明を手がけている。



スタッフ プロフィール

指揮:ポール・マーフィー

Conductor : Paul MURPHY

バーミンガム・ロイヤルバレエとそのオーケストラ、ロイヤルバレエ・シンフォニアの首席指揮者。ロンドンの英国ロイヤル・バレエで定期的にゲスト指揮者を務めている。その他、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、ハレ管弦楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団、BBCナショナル・ウェールズ管弦楽団、ニュー・クイーンズ・ホール管弦楽団、BBCコンサート・オーケストラ、オペラ・ノース管弦楽団、バーミンガム市交響楽団ほか、ベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団、ワシントン・ナショナル・オペラ管弦楽団、ソフィア・オペラ管弦楽団、シチリアのテアトロ・マッシモ管弦楽団で指揮をしている。

ニューヨーク・シティ・バレエ、ライン・バレエ、ロイヤル・フランダース・バレエ、オランダ国立バレエ、オーストラリア・バレエのゲスト指揮者を務めている。97年、英国王立音楽院のアソシエイトに選ばれた。新国立劇場では、『アラジン』『カルミナ・ブラーナ』『ガラントゥリーズ』『火の鳥』『シンフォニー・イン・C』『ペンギン・カフェ』『パゴダの王子』『ホフマン物語』ほかを指揮している。



指揮:富田実里

Conductor : TOMITA Misato

※22ページ『シンデレラ』を参照



Ballet

平成 30 年度 バレエ公演
〈1演目8公演〉

2018 年 7 月
平成 30 年度
新国立劇場 こどものためのバレエ劇場

シンデレラ

8回公演

シンデレラ

Ballet for Children
Cinderella
オペラパレス | 8回公演

●会員先行販売期間: 2018年 3/25(日)~4/11(水)
●一般発売日: 2018年 4/15(日)

2018年 7/21(土)11:30 / 15:00、22(日)11:30 / 15:00、23(月)11:30 / 15:00、24(火)11:30 / 15:00

●料金 こども(4歳から小学6年生):2,160円 / 大人(中学生以上):3,240円

新国立劇場では、次世代を担う子どもたちが優れたバレエ芸術に親子で触れられる機会を提供する目的で、2009年より「新国立劇場 こどものためのバレエ劇場」を実施し、2012年には『シンデレラ』を上演しました。有名な童話を題材に子どもたちにもわかりやすい構成にしていますが、本格的なクラシック・バレエとして振り付けられ、上演時間は短くしているものの見どころを凝縮した、お子様だけでなく大人の方にも十分見ごたえのある作品として仕上げられています。「バレエ・デビュー」をお考えのご家族での鑑賞にもふさわしい演目です。

音楽:セルゲイ・プロコフィエフ

監修:牧阿佐美

振付:小倉佐知子

音楽構成:福田一雄

美術:川口直次

照明:八木麻紀

音響:上田好生

Music by Sergei PROKOFIEV

Production Supervisor : MAKI Asami

Choreography by OGURA Sachiko

Music Compilation by FUKUDA Kazuo

Set Designer: KAWAGUCHI Naoji

Lighting Designer : YAGI Maki

Sound Designer : UEDA Kosei

ものがたり

むかしむかし、あるところに、シンデレラというとても美しくて優しい女の子がいました。シンデレラは二人の意地悪なお姉さんにいつもいじめられていました。ある日、お姉さんたちが舞踏会に出かけてしまい、ひとりさびしく留守番をするシンデレラの前に、美しい仙女が現れます。魔法の杖のひと振りでおぼちゃが立派な馬車に、そしてシンデレラのみすぼらしい服は輝くばかりのドレスに変わります……。



2015年公演より（撮影：鹿摩隆司）

Dance

2018/2019 シーズン ダンス ラインアップ
〈計4演目16公演〉

2018年8月

JAPON dance project 2018 × 新国立劇場バレエ団

「Summer / Night / Dream」

2回公演

2018年11月

「ダンス・アーカイヴ in JAPAN 2018」

2回公演

2019年3月

新国立劇場バレエ団

「DANCE to the Future 2019」

4回公演

2019年5月～6月

森山開次

「NINJA」

8回公演

2018年 8/25~26

JAPON dance project 2018×新国立劇場バレエ団 「Summer / Night / Dream」

JAPON dance project 2018×NBJ “Summer / Night / Dream”

●会員先行販売期間：2018年 6/9(土)~6/27(水)

中劇場 | 2回公演

●一般発売日：2018年 7/1(日)

2018年 8/25(土)14:00、26(日)14:00

●料金 S:6,480円 A:4,320円

ダンサー／振付家として国際的に活動する日本人アーティストが中心となって構成・振付を担当し、新国立劇場で発表した「CLOUD/CROWD」「Move/Still」が高い評価を受けたJAPON dance project。第3回目となる中劇場公演では、遠藤康行、小池ミモザ、柳本雅寛の3名が中心となり、新国立劇場バレエ団や海外で活躍するアーティストと共に、シェイクスピアの名作「真夏の夜の夢」をテーマにしたダンス作品を発表いたします。

演出・振付・出演：JAPON dance project
(JAPON dance project メイン・メンバー)：

遠藤康行

小池ミモザ

柳本雅寛

Choreography and Performance by JAPON dance project
(Members of JAPON dance project)：

ENDO Yasuyuki

KOIKE MIMOZA

YANAGIMOTO Masahiro

ゲスト出演：

服部有吉(元ハンプルクバレエ団)

津川友利江(カンパニー・プレルジョカージュ)

Guest Artists

HATTORI Yukichi

TSUGAWA Yurie

出演：新国立劇場バレエ団ダンサー

米沢 唯 渡邊峻郁

池田理沙子 奥田花純 柴山紗帆 渡辺与布

飯野萌子 川口 藍 益田裕子 原田舞子

Dancers of the National Ballet of Japan

YONEZAWA Yui

WATANABE Takafumi

IKEDA Risako OKUDA Kasumi SHIBAYAMA Saho WATANABE Atsu

IINO Moeko KAWAGUCHI Ai MASUDA Yuko HARADA Maiko

美術：長谷川 匠

照明：足立 恒

衣裳：ミラ・エック

Set Designer: HASEGAWA Takumi

Lighting Designer: ADACHI Hisashi

Costume Designer: Mylla EK

JAPON dance project (ジャпон・ダンス・プロジェクト)とは？

モナコ／東京の二都市を拠点として、ボーダーレスに活動する日本のアーティストをサポートし、ダンスを通して現代の日本文化を表現する。それが JAPON dance project です。2013 年にモナコ公国の芸術研究機関であるル・ロゴスコープの一部として活動を始めたこのプロジェクトは非常に流動的な形態を持ち、メイン・メンバーを中心としながら、同様に国際的に活躍する他のアーティスト達とも、ジャンルを問わず積極的なコラボレーションを実現させています。そして、知識の共有を基本理念として、公演活動／映像作品／レジデンシー（滞在制作）／ワークショップ／後進の育成のためのインターンシップ制度など、多岐にわたる活動を展開し、継続的にダンスを通して芸術文化の振興に寄与する事を第一に考えています。



2016 年公演より（撮影：鹿摩隆司）

2018年 11/24~25

ダンス・アーカイヴ in JAPAN 2018

Dance Archives in JAPAN 2018

中劇場 | 2回公演

●会員先行販売期間: 2018年9/1(土)~9/12(水)

●一般発売日: 2018年9/16(日)

2018年11/24(土)14:00、25(日)14:00

●料金 S:6,480円 A:4,320円

日本独自の創作舞踊のパイオニアたちの作品を復元上演し、日本の洋舞の原点を確認すると共に「今」そして「未来」を展望する企画の第三弾。今回は戦後高度経済成長期の日本において、モダンダンスのスタイルを創りあげて行った振付家の中から、庄司裕・藤井公・若松美黄の作品を上演いたします。

庄司裕、藤井公は『ダンス・アーカイヴ in JAPAN』第一弾の公演で代表作を紹介した江口隆哉(1900-1977)、小森敏(1887-1951)にそれぞれ師事し、数々の名作を発表。アバンギャルドな作風を持つ舞踊家・津田信敏(1910-1984)に師事した若松美黄は、自由な表現だけでなくクラシック・バレエのテクニックをも十分に生かし、多様な作品を生み出しました。3名の振付家はいずれも独自のダンス・スタイルを確立し、新国立劇場でも開場記念の1997/1998および1998/1999シーズンに作品を発表しています。

名実ともに第三弾として、三者三様の魅力に溢れた充実のプログラムを存分に味わっていただけます。

「砂漠のミイラ」Mummies in the desert (1993年初演)

構成・振付: 藤井公・利子

Choreography by FUJII Koh & Toshiko

作品責任者: 藤井利子

Staged by FUJII Toshiko

音楽構成: 山本直

Music selected by YAMAMOTO Nao

「獄舎の演芸」Dancing in the Prison Cell (1977年初演)

構成・振付: 若松美黄

Choreography by WAKAMATSU Miki

作品責任者: 小柳出加代子 窪内絹子

Staged by OYAIDE Kayoko, KUBOUCHI Kinuko

音楽: クルト・ヴァイル「第2シンフォニー」ほか

Music by Kurt WEILL etc.

「八月の庭」Garden in August (1994年初演)

構成・振付: 庄司裕

Choreography by SHOJI Hiroshi

作品責任者: 中井恵子

Staged by NAKAI Keiko

音楽: 安良岡章夫

Music by YASURAOKA Akio

「協奏的変容~ヴァイオリン、チェロとオーケストラのための」

制作協力: (一社)現代舞踊協会 ダンス・アーカイヴ in JAPAN 企画運営委員会

Collaborated with CONTEMPORARY DANCE ASSOCIATION of JAPAN

プロフィール

庄司 裕 (1928-2008年)

SHOJI Hiroshi

江口隆哉・宮 操子に師事。1966年、「巨人と玩具」が全国舞踊コンクール創作部門第一位・高松宮賞を受賞し注目を浴びる。70年文化庁派遣在外研修員として欧米にて研修。帰国後72年に庄司裕モダンダンスカンパニーを設立し、創作活動と共に後進の指導にあたる。海外公演も多く、日ソ友好使節公演、日韓友好創作舞踊祭、文化庁日米交流でアメリカ公演。69年芸術選奨文部大臣賞をはじめ、舞踊ペンクラブ賞、芸術祭優秀賞、江口隆哉賞など受賞多数。92年には紫綬褒章、98年には旭日小綬章を受章。主な作品には「聖家族」、「祭礼」、「日本海」、原爆の悲劇的現実を描いた「鎮魂歌・夏の花」、「恋人たち」、「白鳥は悲しからずや」、「家族の晩餐」、「八月の庭」などがある。新国立劇場開場記念公演「パノラマ展Aプログラム」では「リゴドン〜死の舞踏〜」（97年）を発表した。



藤井 公 (1928-2008年)

FUJII Koh

小森 敏に師事。1961年に妻の利子とともに東京創作舞踊団を結成し「天国の異邦人」を発表、2008年まで毎年新作発表を続けた。創作活動と共に後進の指導にあたり、海外公演では、文化庁日米舞台交流公演、韓国、タイ、オーストラリア、中国公演を行った。69年芸術祭優秀賞をはじめ、84年江口隆哉賞、87年ニムラ舞踊賞、95年紫綬褒章、東京新聞・舞踊芸術賞、2001年旭日小綬章など受賞多数。71年に文化庁派遣在外研修員として欧米を視察。主な作品に「芽むしり仔撃ち」、「癒えぬ川」、「鐘」、「天如」、「砂漠のミイラ」、「ヒマラヤの狐」、「砂漠のランボー」など。新国立劇場では開場記念公演「パノラマ展Bプログラム」にて「風市」（98年）を振り付けている。67年埼玉県舞踊協会設立。多面的企画で芸術・育成事業の推進に尽力した。



若松美黄 (1934-2012年)

WAKAMATSU Miki

沙原聖子、津田信敏、マダム・ノーラに師事。1967年若松美黄・津田郁子自由ダンスカンパニーを設立し、「回復路線」を皮切りに42年連続公演。個性的な客演も多く、舞踏では「続・禁色」（土方巽）、ポストモダンでは「花は赤い」（厚木凡人）などがある。73年文化庁派遣在外研修員（米・仏にて研修）。芸術祭優秀賞受賞作には「ふり」、「村へ帰る」（「獄舎の演芸」含む）、「暗黒から光へ」他。また「舞え舞え蝸牛」では江口隆哉賞、舞踊芸術賞を受賞。99年紫綬褒章、10年旭日小綬章など受賞多数。パリ、ソウル、ニューヨーク、北京他で海外公演、国際コンクール審査員も務める。新国立劇場では99年「凡人対美黄」公演で「礼儀正しい隠蔽」を振付・出演。筑波大学教授、日本女子体育大学教授、現代舞踊協会理事長、舞踊学会会長、WDA環アジア会長等を歴任した。



2019年 3/29～31

新国立劇場バレエ団

DANCE to the Future 2019

DANCE to the Future 2019

小劇場 | 4回公演

●会員先行販売期間: 2018年12/2(日)～12/12(水)

●一般発売日: 2018年12/16(日)

2019年3/29(金)19:00、30(土)13:00 / 18:00、31(日)14:00

●料金 A:6,480円 B:4,320円

新国立劇場バレエ団の中から振付家を育てるプロジェクト「NBJ Choreographic Group」は、世界の一流バレエ団に数多くの振付作品を提供し、活躍を続けるデヴィッド・ビントレー前・舞踊芸術監督の提案により、2011年に活動を開始いたしました。第1回 SHOWING で発表された13作品は、2012年12月に『First Steps』として小劇場で公開されました。以降は稽古場での SHOWING で発表された作品より選抜し、現代舞踊公演「DANCE to the Future」の舞台上、新たな作品を生みだしています。

今回も2016年『DANCE to the Future 2016 Autumn』に引き続き、振付家・中村恩恵をアドバイザーに迎え、新国立劇場バレエ団ならではのコンテンポラリー作品を上演いたします。

振付・出演:新国立劇場バレエ団

Choreography and Performance by The National Ballet of Japan

アドバイザー:中村恩恵

Adviser: NAKAMURA Megumi



『DANCE to the Future 2016』公演より貝川鐵夫振付「カンパネラ」
(撮影:鹿摩隆司)

プロフィール

アドバイザー: 中村恩恵

Adviser : NAKAMURA Megumi

※14ページ『ニューイヤール・バレエ』を参照



©大河内 禎

森山開次

2019年 5/31～6/9

「NINJA」

MORIYAMA Kaiji “NINJA”

小劇場 | 8回公演

●会員先行販売期間：2019年 3/10(日)～4/2(火)

●一般発売日：2019年 4/6(土)

2019年 5/31(金)19:00、6/1(土)14:00、2(日)12:00 / 16:00、7(金)19:00、8(土)14:00、9(日)12:00 / 16:00

●料金 A席:大人 5,400円 / 子ども 2,700円

B席:大人 3,240円 / 子ども 1,620円

2015年に『サーカス』を発表し、新国立劇場・現代舞踊公演での観客動員数の記録を打ち立てた森山開次による、大人も子どもも楽しめるダンス作品の第二弾。世代を超えて様々なお客様の感性を刺激する作品創りに定評のある森山ならではの舞台にご期待ください。

小劇場に忍者が忍び込む…。

演出・振付・アート・ディレクション: 森山開次

Art Direction & Choreography by MORIYAMA Kaiji

音楽: 川瀬浩介

Music by KAWASE Kohske

照明: 榎田晃代

Lighting Designer : KUSHIDA Akiyo

出演: 森山開次 ほか

Cast : MORIYAMA Kaiji and others



森山開次『サーカス』2015年公演より (撮影: 鹿摩隆司)

プロフィール

構成・振付:森山開次

Art Direction & Choreography by MORIYAMA Kaiji

21歳でダンスを始める。2001年エジンバラ・フェスティバルにて「今年最も才能あるダンサーの一人」と評された後、ソロ作品の発表を開始。05年『KATANA』で「驚異のダンサー」（ニューヨークタイムズ紙）と評され、07年ベネチアビエンナーレ招聘。新国立劇場では03年『弱法師』04年『OKINA』と能を題材にしたダンス作品を発表。05年『いぶき』08年『森山開次作品集』を経て、12年発表の『曼荼羅の宇宙』にて芸術選奨文部科学大臣新人賞、江口隆哉賞、松山バレエ団顕彰・奨励賞を受賞。04年～08年NHK教育テレビ『からだであそぼ』レギュラー、09年日本ユニセフ協会『世界手洗いダンス』振付。13年東京国体総合開会式典演技メインパフォーマー、同年コンテンポラリーダンサー初の文化庁文化交流使としてアジアを訪問するなど活躍の場をひろげている。

<http://kaijimoriyama.com>



©石塚定人

音楽:川瀬浩介

Music by KAWASE Kohske

作曲家・美術家。1970年 京都生まれ 東京育ち。2002年光のための音楽《Long Autumn Sweet Thing》を発表し、デビュー。05年、愛知万博で発表された映像作品《ポピュラスケープ》の音楽を担当。その雄大でロマンティックな楽曲は「この映像世界に魂を吹き込んだ」と評された。10年、第13回文化庁メディア芸術祭に、代表作《ベアリング・グロッケン II》が出展され話題に。12年、東京スカイツリーで催されたイルミネーションイベントにて光のインスタレーション《光の音色：a tone of light》を発表。NHK教育テレビ「からだであそぼ～踊る内臓」の音楽を担当し、森山開次、ひびのこづえと「LIVE BONE」シリーズでツアーを共にしている。15年『サーカス』でも同じチームで作品を創作。デビュー以来、「間口が広く奥行きのあるもの」を追求している。「あなたの心に眠る感動を呼び覚ますこと——それが私の使命です」 <http://www.kawasekohske.info>



Ballet

公演一覧

開場記念公演～2017/2018 シーズン

シーズン	公演	振付	改訂振付・ステージング等	音楽	公演初日
開場記念公演	眠れる森の美女*	M.プティパ	K.セルゲエフ O.ヴィノグラードフ	P.チャイコフスキー	1997. 10/24
	くるみ割り人形*	L.イワーノフ	V.ワイノーネン G.ゴームレワ	P.チャイコフスキー	1997. 12/18
	梵鐘の聲 ～平家物語より*	石井 潤		石井真木	1998. 2/01
1998/ 1999	白鳥の湖*	M.プティパ/L.イワーノフ	K.セルゲエフ N.ドゥジンスカヤ	P.チャイコフスキー	1998. 5/26
	ジゼル*	J.コラリ/J.ペロー/M.プティパ	K.セルゲエフ N.ドゥジンスカヤ	A.アダン	1998. 10/28
	くるみ割り人形	L.イワーノフ	V.ワイノーネン	P.チャイコフスキー	1998. 12/09
	ドン・キホーテ*	M.プティパ/A.ゴルスキー	A.ファージェーチェフ	L.ミンクス	1999. 3/18
	トリプル・ビル				
	レ・シルフィード*	M.フォーキン	M.パーク	F.シヨパン	1999. 6/25
	踊れ、喜べ、汝幸いなる魂よ*	佐多達枝		W.A.モーツァルト	
ペトルーシュカ*	M.フォーキン	J.オウドウ	I.ストラヴィンスキー		
1999/ 2000	白鳥の湖	M.プティパ/L.イワーノフ	K.セルゲエフ	P.チャイコフスキー	1999. 10/07
	シンデレラ*	F.アシュトン	W.E.サムス	S.プロコフィエフ	1999. 12/04
	トリプル・ビル				
	ラ・バヤデールより“影の王国”*	M.プティパ	牧 阿佐美	L.ミンクス	2000. 2/04
	テーマとヴァリエーション*	G.バランシン	P.ニアリー	P.チャイコフスキー	
	ペトルーシュカ	M.フォーキン	J.オウドウ	I.ストラヴィンスキー	
	ドン・キホーテ	M.プティパ/A.ゴルスキー	A.ファージェーチェフ	L.ミンクス	2000. 3/25
	J-バレエ～ダンス・クレアシオン～				
	悲歌のシンフォニー～第3楽章*	金森 穰		H.グレツキ	2000. 5/19
	十二夜*	石井 潤		G.マイネリオ ほか	
	舞姫*	望月則彦		A.シュニトケ ほか	
ラ・シルフィード*	A.ブルノンヴィル	S.エンゲルンド/大原永子	H.ルーヴェンシュキヨル	2000. 6/29	
テーマとヴァリエーション	G.バランシン	P.ニアリー	P.チャイコフスキー		
2000/ 2001	白鳥の湖	M.プティパ/L.イワーノフ	K.セルゲエフ	P.チャイコフスキー	2000. 9/05
	ラ・バヤデール*	M.プティパ	牧 阿佐美	L.ミンクス(編曲 J.ランチェベリー)	2000. 11/17
	くるみ割り人形	L.イワーノフ	V.ワイノーネン	P.チャイコフスキー	2000. 12/22
	シンデレラ	F.アシュトン	W.E.サムス	S.プロコフィエフ	2001. 2/23
	眠れる森の美女	M.プティパ	K.セルゲエフ	P.チャイコフスキー	2001. 4/26
	トリプル・ビル				
	テーマとヴァリエーション	G.バランシン	P.ニアリー	P.チャイコフスキー	2001. 6/22
	リラの園*	A.チューダー	D.マーラー	E.ショーン	
ライモンダ第3幕*	M.プティパ	牧 阿佐美	A.グラズノフ		

★＝新制作

シーズン	公演	振付	改訂振付・ステージング等	音楽	公演初日
2001/ 2002	ロメオとジュリエット*	K.マクミラン	J.リンコン	S.プロコフィエフ	2001. 10/12
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2001. 12/21
	白鳥の湖	M.ブティバ/ライワーノフ	K.セルゲーエフ	P.チャイコフスキー	2002. 2/04
	ミックス・プログラム				
	レ・シルフィード	M.フォーキン	M.パーク	F.ショパン	2002. 3/16
	四つの最後の歌*	R.V.ダンツイヒ		R.シュトラウス	
	ドウエンデ*	N.ドウアト	T.ファーブル/K.マッカーシー	C.ドビュッシー	
	シンフォニー・イン・C*	G.バラシシ	P.ニアリー	G.ビゼー	
リラの園	A.チューダー	D.マーラー	E.ショーン		
ドン・キホーテ	M.ブティバ/A.ゴルスキー	A.ファジェーチェフ	L.ミンクス	2002. 5/17	
ジゼル	J.コラリ/J.ペロー/M.ブティバ	K.セルゲーエフ	A.アダン	2002. 6/25	
2002/ 2003	こうもり*	R.ブティ		J.シュトラウスⅡ世(編曲 D.ガムレイ)	2002. 9/22
	J-パレエ〜ダンス・クレアシオン〜				
	String(s) piece*	金森 穰		池田亮司	2002. 11/15
	Nothing is Distinct*	中島伸欣		管谷昌弘	
	FEELING IS EVERYWHERE*	島崎 徹		J.S.バッハ ほか	
	くるみ割り人形	L.イワーノフ	V.ワイノーネン	P.チャイコフスキー	2002. 12/21
	ラ・バヤデール	M.ブティバ	牧 阿佐美	L.ミンクス(編曲 J.ランチェリー)	2003. 2/21
	白鳥の湖	M.ブティバ/ライワーノフ	K.セルゲーエフ	P.チャイコフスキー	2003. 5/16
ラ・シルフィード	A.ブルノンヴィル	S.エンゲルンド/大原永子	H.ルーヴェンシュキョル	2003. 6/27	
バキータ*	M.ブティバ	M.ヴァジーエフ/L.クナコーワ	L.ミンクス		
2003/ 2004	THE CHIC				
	シンフォニー・イン・C	G.バラシシ		G.ビゼー	2003. 10/03
	ジゼル/こうもり/ラ・バヤデール/ロメオとジュリエットよりパド・ドウ				
	ジャルディ・タンカート*	N.ドウアト		M.D.M.ボネ	
	マノン*	K.マクミラン	P.ルアンヌ/M.パーカー	J.マスネ(編曲 L.ルーカス)	2003. 10/29
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2003. 12/12
	こうもり	R.ブティ	J.P.アルノー	J.シュトラウスⅡ世(編曲 D.ガムレイ)	2003. 12/21
	ロメオとジュリエット	K.マクミラン	J.リンコン	S.プロコフィエフ	2004. 4/16
眠れる森の美女	M.ブティバ	K.セルゲーエフ	P.チャイコフスキー	2004. 6/04	
2004/ 2005	ライモンダ*	M.ブティバ	牧 阿佐美	A.グラズノフ	2004. 10/15
	くるみ割り人形	M.ブティバ/ライワーノフ	V.ワイノーネン	P.チャイコフスキー	2004. 12/17
	白鳥の湖	M.ブティバ/ライワーノフ	K.セルゲーエフ	P.チャイコフスキー	2005. 1/07
	エメラルド・プロジェクト No.1 カルメン*	石井 潤		G.ビゼー(編曲 R.パーカー)	2005. 3/25
	眠れる森の美女	M.ブティバ	K.セルゲーエフ	P.チャイコフスキー	2005. 4/29
	ドン・キホーテ	M.ブティバ/A.ゴルスキー	A.ファジェーチェフ	L.ミンクス	2005. 6/25

★=新制作

シーズン	公演	振付	改訂振付・ステージング等	音楽	公演初日
2005/ 2006	カルミナ・ブラーナ*	D.ピントレー		C.オルフ	2005. 10/29
	ライモンダ ～第1幕より夢の場	M.プティバ	牧 阿佐美	A.グラズノフ	
	くるみ割り人形	L.イワーノフ	V.ワイノーネン	P.チャイコフスキー	2005. 12/16
	白鳥の湖	M.プティバ/L.イワーノフ	K.セルゲーエフ	P.チャイコフスキー	2006. 1/07
	ナチョ・ドゥアトの世界				2006. 3/23
	ドゥエンデ] N.ドゥアト		C.ドビュッシー	
	ジャルディ・タンカート		M.D.M.ボネ		
	ボル・ヴォス・ムエロ*		15～16世紀スペインの古楽		
こうもり	R.プティ	L.ボニーノ	J.シュトラウスⅡ世(編曲 D.ガムレイ)	2006. 5/19	
ジゼル	J.コラリ/J.ペロー/M.プティバ	K.セルゲーエフ	A.アダン	2006. 6/24	
2006/ 2007	ライモンダ	M.プティバ	牧 阿佐美	A.グラズノフ	2006. 10/05
	白鳥の湖*	M.プティバ/L.イワーノフ	牧 阿佐美 (K.セルゲーエフ版による)	P.チャイコフスキー	2006. 11/12
	シンデレラ	F.アシュトン	W.E.サムス	S.プロコフィエフ	2006. 12/15
	眠れる森の美女	M.プティバ	K.セルゲーエフ O.ヴィンogradフ	P.チャイコフスキー	2007. 2/01
	エメラルド・プロジェクト No.2 オルフェオとエウリディーチェ*	D.ウォルシュ		C.W.グルック (編曲 D.ガルフォース)	2007. 3/21
	コッペリア*	R.プティ	L.ボニーノ	L.ドリーブ	2007. 5/13
	ドン・キホーテ	M.プティバ/A.ゴルスキー	A.ファジェーチェフ	L.ミンクス	2007. 6/28
2007/ 2008	オペラ・バレエ ガラ公演				2007. 10/01
	セレナーデ*	G.バランシン		P.チャイコフスキー	
	椿姫*	牧 阿佐美		E.ベルリオーズ	2007. 11/04
	くるみ割り人形	L.イワーノフ	V.ワイノーネン	P.チャイコフスキー	2007. 12/19
	ニューイヤール オペラパレスガラ				2008. 1/05
	アンド・ワルツ*	牧 阿佐美		M.ラヴェル	
	「こうもり」から「グラン・カフェ」	R.プティ		J.シュトラウスⅡ世	
	カルメン	石井 潤		G.ビゼー(編曲 R.バーカー)	2008. 3/27
	ラ・バヤデール	M.プティバ	牧 阿佐美	L.ミンクス(編曲 J.ランチベリー)	2008. 5/18
白鳥の湖	M.プティバ/L.イワーノフ	牧 阿佐美	P.チャイコフスキー	2008. 6/24	
2008/ 2009	アラジン*	D.ピントレー		C.デイヴィス	2008. 11/15
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2008. 12/20
	ライモンダ	M.プティバ	牧 阿佐美	A.グラズノフ	2009. 2/10
	Ballet the Chic —バランシン/サーブ/ドゥアト—				2009. 3/26
	セレナーデ	G.バランシン			
	ボル・ヴォス・ムエロ	N.ドゥアト	K.マッカーシー		
	ブッシュ・カムズ・トゥ・ショヴ*	T.サーブ	E.クドー		
	空間の鳥*	井口裕之			
白鳥の湖	M.プティバ/L.イワーノフ	牧 阿佐美	P.チャイコフスキー	2009. 5/19	
コッペリア	R.プティ	L.ボニーノ	L.ドリーブ	2009. 6/26	

★=新制作

シーズン	公演	振付	改編/振り付け/ステージング等	音楽	公演初日
2009/ 2010	ドン・キホーテ	M.ブティバ/A.ゴルスキー	A.ファジェーチェフ	L.ミンクス	2009. 10/12
	くるみ割り人形*	L.イワーノフ	牧 阿佐美	P.チャイコフスキー	2009. 12/20
	白鳥の湖	M.ブティバ/L.イワーノフ	牧 阿佐美	P.チャイコフスキー	2010. 1/17
	アンナ・カレニナ*	B.エイフマン		P.チャイコフスキー等	2010. 3/21
	カルミナ・ブラーナ				
	カルミナ・ブラーナ	D.ピントレー		C.オルフ	2010. 5/01
	ガラントゥリーズ*	D.ピントレー		W.A.モーツァルト	
椿姫	牧 阿佐美		H.ベルリオーズ	2010. 6/29	
2010/ 2011	ペンギン・カフェ				
	ペンギン・カフェ*	D.ピントレー		S.ジェフス	2010. 10/27
	シンフォニー・イン・C	G.バランシン	C.ニアリー	G.ビゼー	
	火の鳥*	M.フォーキン	D.ボナー	I.ストラヴィンスキー	
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2010. 11/27
	ラ・バヤデル	M.ブティバ	牧 阿佐美	L.ミンクス(編曲 J.ランチェベリー)	2011. 1/15
	ダイナミック ダンス! (公演中止)				
	コンチェルト・バロッコ*	G.バランシン	P.ニアリー	J. S.バッハ	—
	テイク・ファイヴ*	D.ピントレー		D.ブルーベック/P.デズモンド	
	イン・ジ・アッパー・ルーム*	T.サーブ	E.クドー	P.グラス	
アラジン	D.ピントレー		C.デイヴィス	2011. 5/02	
ロメオとジュリエット	K.マクミラン	D.ケリー	S.プロコフィエフ	2011. 6/25	
2011/ 2012	バレエ・オープニング・ガラ				
	「アラジン」から “序曲”“砂漠への旅”“財宝の洞窟”	D.ピントレー		C. デイヴィス	2011. 10/01
	パド・ドゥ集:眠れる森の美女第3幕より グラン・パド・ドゥ/ロメオとジュリエット パルコニー・シーン/ドン・キホーテ第3幕より				
	シンフォニー・イン・C 第4楽章	G.バランシン		G.ビゼー	
	パゴダの王子*	D.ピントレー		B.ブリテン	2011. 10/30
	くるみ割り人形	L.イワーノフ	牧 阿佐美	P.チャイコフスキー	2011. 12/17
	こうもり	R.ブティ	L.ボニーノ	J.シュトラウスII世(編曲D.ガムレイ)	2012. 2/04
	アンナ・カレニナ	B.エイフマン		P.チャイコフスキー ほか	2012. 3/16
	白鳥の湖	M.ブティバ/L.イワーノフ	牧 阿佐美	P.チャイコフスキー	2012. 5/05
	マノン	K.マクミラン	P.ルアンヌ/K.バーネット	J.マスネ(編曲 M.イエーツ)	2012. 6/23
2012/ 2013	シルヴィア*	D.ピントレー		L.ドリーブ	2012. 10/27
	シンデレラ	F.アシュトン	W.E.サムス	S.プロコフィエフ	2012. 12/15
	ダイナミック ダンス!				
	コンチェルト・バロッコ*	G.バランシン	D.フォーヴァー	J.S.バッハ	2013. 1/24
	テイク・ファイヴ*	D.ピントレー		D.ブルーベック/P.デズモンド	
	イン・ジ・アッパー・ルーム*	T.サーブ	E.クドー	P.グラス	
	ジゼル	J.コラリ/J.ペロー/M.ブティバ	K.セルゲエフ	A.アダン	2013. 2/17
	ペンギン・カフェ 2013				
	シンフォニー・イン・C	G.バランシン	P.ポーズ	G.ビゼー	2013. 4/28
	E=mc ² *	D.ピントレー		M.ハインドソン	
ペンギン・カフェ	D.ピントレー		S.ジェフス		
ドン・キホーテ	M.ブティバ/A.ゴルスキー	A.ファジェーチェフ	L.ミンクス	2013. 6/22	

★=新制作

シーズン	公演	振付	改訂振付・ステージング等	音楽	公演初日
2013/ 2014	パレエリュス ストラヴィンスキー・イブニング			I.ストラヴィンスキー	2013. 11/13
	火の鳥	M.フォーキン	D.ボナー		
	アポロ*	G.バランシン	B.ヒューズ		
	結婚*	B.ニジンスカ	C.ニュートン/C.サンダース		
	くるみ割り人形	L.イワノフ	牧 阿佐美	P.チャイコフスキー	2013. 12/17
	白鳥の湖	M.プティパ/L.イワノフ	牧 阿佐美	P.チャイコフスキー	2014. 2/15
	シンフォニー・イン・スリー・ムーヴメント				2014. 3/18
	暗やみから解き放たれて*	J.ラング		Ó.アルナルズ/N.フラーム J.クレイマー/J.メトカーフ	
	大フーガ*	H.V.マーネン	M.ヴェネーマ	L.ベートーヴェン	
	シンフォニー・イン・スリー・ムーヴメント*	G.バランシン	B.ヒューズ	I.ストラヴィンスキー	
	ファスター／カルミナ・ブラーナ	D.ピントレー			2014. 4/19
	ファスター*			M.ハインドソン	
カルミナ・ブラーナ			C.オルフ		
パゴダの王子	D.ピントレー		B.ブリテン	2014. 6/12	
2014/ 2015	眠れる森の美女*	M.プティパ/W.イーグリング		P.チャイコフスキー	2014. 11/08
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2014. 12/14
	ラ・バヤデール	M.プティパ	牧阿佐美	L.ミンクス(編曲 J.ランチベリー)	2015. 2/17
	トリプル・ビル				2015. 3/14
	テーマとヴァリエーション	G.バランシン	B.ヒューズ	P.チャイコフスキー	
	ドゥエンデ	N.ドゥアト	K.マッカーシー	C.ドビュッシー	
	トロイ・ゲーム*	R.ノース	J.モス	B.ダウズ ほか	
	こもり	R.プティ	L.ボニーノ	J.シュトラウスII世(編曲 D.ガムレイ)	2015. 4/21
白鳥の湖	M.プティパ/L.イワノフ	牧阿佐美	P.チャイコフスキー	2015. 6/10	
2015/ 2016	ホフマン物語*	P.ダレル	K.バーク	J.オッフエンバック	2015. 10/30
	くるみ割り人形	L.イワノフ	牧阿佐美	P.チャイコフスキー	2015. 12/19
	ニューイヤール・パレエ				2016. 1/09
	セレナーデ	G.バランシン	P.ニアリー	P.チャイコフスキー	
	フォリア	貝川鐵夫		A.コレッリ	
	「バリの炎」パ・ド・ドウ	V.ワイノーネン		B.アサフィエフ	
	「海賊」パ・ド・ドウ	M.プティパ		R.ドリーゴ	
	タランテラ*	G.バランシン	P.ニアリー	L.M.ゴットシャルク	
	「ライモンダ」より第3幕	M.プティパ	牧阿佐美	A.グラズノフ	
	ラ・シルフィード／Men Y Men				2016. 2/06
	ラ・シルフィード	A.ブルノンヴィル	大原永子	H.ルーヴェンシュキョル	
Men Y Men*	W.イーグリング		S.ラフマニノフ(編曲 G.サザーランド)		
ドン・キホーテ	M.プティパ/A.ゴルスキー	A.ファジェーチェフ	L.ミンクス	2016. 5/03	
アラジン	D.ピントレー		C.デイヴィス	2016. 6/11	
2016/ 2017	ロメオとジュリエット	K.マクミラン	P.ルアンヌ/K.パーネット	S.プロコフィエフ	2016. 10/29
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2016. 12/17
	ヴァレンタイン・パレエ				2017. 2/17
	テーマとヴァリエーション	G.バランシン	B.ヒューズ	P.チャイコフスキー	
	「ドン・キホーテ」グランパ・ド・ドウ	M.プティパ/A.ゴルスキー		L.ミンクス	
	「白鳥の湖」第3幕より黒鳥のバ・ド・ドウ	M.プティパ		P.チャイコフスキー	
	ソワレ・ド・パレエ*	深川秀夫		A.グラズノフ	
	タランテラ	G.バランシン		L.M.ゴットシャルク	
	トロイ・ゲーム	R.ノース	J.モス	B.ダウズ ほか	
	コッペリア	R.プティ	L.ボニーノ	L.ドリーブ	2017. 2/24
	眠れる森の美女	M.プティパ/W.イーグリング		P.チャイコフスキー	2017. 5/05
ジゼル	J.コラリ/J.ペロー/M.プティパ	K.セルゲーエフ	A.アダン	2017. 6/24	

★＝新制作

シーズン	公演	振付	改題振付・ステージング等	音楽	公演初日
2017/ 2018	くるみ割り人形*	W.イーグリング		P.チャイコフスキー	2017. 10/28
	シンデレラ	F.アシュトン		S.プロコフィエフ	2017. 12/16
	ニューイヤール・バレエ				2018. 1/6
	パド・カトル	A.ドーリン	M.ギールグッド	C.ブーニ	
	グラン・パ・クラシック*	V.ゴゾフスキー		F.オーベール	
	チャイコフスキー・パド・ドゥ*	G.バランシン	P.ニアリー	P.チャイコフスキー	
	シンフォニー・イン・C	G.バランシン	P.ニアリー	G.ビゼー	
	ホフマン物語	P.ダレル	K.バーグ	J.オッフエンバック	2018. 2/09
	白鳥の湖	M.ブティパ/L.イワーノフ	牧阿佐美	P.チャイコフスキー	2018. 4/30
	眠れる森の美女	M.ブティパ/W.イーグリング		P.チャイコフスキー	2018. 6/09

★＝新制作

〈中学生のためのバレエ〉

年度	公演	振付	改訂振付・ステージング等	音楽	公演初日
平成 20 年度	白鳥の湖	M.プティパ/L.イワーノフ	牧阿佐美	P.チャイコフスキー	2008. 6/26
平成 21 年度	白鳥の湖	M.プティパ/L.イワーノフ	牧阿佐美	P.チャイコフスキー	2009. 5/20
平成 22 年度	椿姫	牧阿佐美		H.ベルリオーズ(編曲:E.フローリオ)	2010. 6/30

〈こどものためのバレエ劇場〉

年度	公演	振付	改訂振付・ステージング等	音楽	公演初日
平成 21 年度	しらゆき姫	小倉佐知子	三輪えり花 (構成・演出)	J.シュトラウスⅡ世 (音楽構成:福田一雄)	2009. 4/04
平成 22 年度	しらゆき姫	小倉佐知子	三輪えり花 (構成・演出)	J.シュトラウスⅡ世 (音楽構成:福田一雄)	2010. 7/23
平成 24 年度	シンデレラ	小倉佐知子		S.プロコフィエフ	2012. 7/27
平成 26 年度	しらゆき姫	小倉佐知子	三輪えり花 (構成・演出)	J.シュトラウスⅡ世 (音楽構成:福田一雄)	2014. 7/25
平成 27 年度	シンデレラ	小倉佐知子		S.プロコフィエフ	2015. 7/22
平成 28 年度	白鳥の湖	M.プティパ/L.イワーノフ	大原永子 (構成・演出)	P.チャイコフスキー	2016. 7/21
平成 29 年度	しらゆき姫	小倉佐知子	三輪えり花 (構成・演出)	J.シュトラウスⅡ世 (音楽構成:福田一雄)	2017. 7/27

〈地域招聘公演〉

年度	公演	振付	改訂振付・ステージング等	音楽	公演初日
平成 20 年度	アンナ・カレーニナ (法村友井バレエ団)	A.プロコフスキー		P.チャイコフスキー(編曲:G.ウールフェンデン)	2009. 1/11
平成 22 年度	角兵衛獅子 (新潟シティバレエ)	橘秋子	渡辺珠実 (ステージング)	山内正	2010. 12/19
平成 24 年度	(貞松・浜田バレエ団)				
	A プログラム くすみ割り人形	M.プティパ/L.イワーノフ	貞松融/浜田蓉子	P.チャイコフスキー	2013. 1/12
平成 26 年度	B プログラム 6DANCES Memoryhouse DANCE	I.キリアン 森優貴 O.ナハリン		W.A.モーツァルト M.リヒター/A.バラネスク/P.ヴァスクス L.アルメイダ 他	2013. 1/14
	Color of Dance (樋笠バレエ団)				
平成 26 年度	パツハ・ア・ラ・トゥルカ ビトウイーン・トゥー ムハマドフ 黒と白 彩の彼方	M.バルカン		J.S.パツハ、パツハ・アレンジメント E.アルダル W.A.モーツァルト E.アルダル E.アルダル	2015. 1/11

Dance

公演一覧

開場記念公演～2017/2018 シーズン

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日	
開場記念公演	パノラマ展 A プログラム		1997. 11/21	
	ラブソディ リジェネレーション リゴドン ～死の舞踏	石井かほる 能美健志 庄司 裕		
	マスターワークス		1997. 12/06	
	鼻の唄 世界はバツハのように	折田克子 西田 堯		
	パノラマ展 B プログラム		1998. 1/07	
	春の祭典 カウンターバランス ～現実をみるための空想～ 風市	竹内登志子 米井澄江 藤井 公		
1998/ 1999	ダンスプラネット No.1 コムヘリタキナ	木佐貫邦子	1998. 4/24	
	ダンスプラネット No.2 ありす	中村しんじ	1998. 9/25	
	ダンステアトロン No.1 凡人 対 美黄		1998. 11/28	
	ゆるやかなさかみち 礼儀正しい隠蔽	厚木凡人 若松美黄		
	ダンステアトロン No.2 FAUST	平林和子	1999. 2/26	
	ダンスプラネット No.3 エロスの部屋 ～黒い乳母車～	泉 克芳	1999. 4/23	
	ダンスプラネット No.4 現実との3分間／非現実との3分間 ～ピアソラへのオマージュ～	能美健志	1999. 9/24	
1999/ 2000	ダンステアトロン No.3 神曲	西田 堯	1999. 11/27	
	ダンスプラネット No.5 ダンスコンサート 舞姫たちの午後			
	A プログラム Sequence of tenses 死と乙女 城壁の空高く、のぼる太陽・しずむ月 Homage 墜ちたる天女	田保和里 軽部裕美 武元賀寿子 菊地純子 本間祥公	振付 二見一幸 振付 能美健志 演奏 斎藤 徹／井野信義 演奏 森田浩平 演奏 杉浦 聡	2000. 3/10
	B プログラム ff-fortissimo あいだ カッサンドラダンス あなたの肩に頬寄せて 雲の上に草をうえる人 権兵衛が種をまけば…	内田 香 北井千都代 地主律子 児玉敏子 川野眞子 金井美三枝	演奏 馬場高望 振付 中村しんじ 演奏 香川隆樹／持丸 明／原 光弘	2000. 3/12
	ダンスプラネット No.6 キングリア	上田 遥	音楽・演奏 東儀秀樹／王 霄峰	2000. 6/09
	ダンスプラネット No.7 ピノッキオ	中村しんじ		2000. 9/22
2000/ 2001	ダンステアトロン No.4 Raj Packet -everything but Ravi	勅使川原三郎	音楽・演奏 SAND	2000. 12/16
	ダンステアトロン No.5 Close the door,open your mouth HYPER BALLAD	伊藤キム 山崎広太	音楽監督・演奏 伊藤康英	2001. 3/10
	ダンスプラネット No.8 エヴァのひみつ	石井かほる		2001. 6/15

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日
2001/ 2002	ダンスプラネット No.9 Signs:Landmark	モリサ・フェンレイ ピアノ演奏 高橋アキ	2001. 9/28
	Metamorphosis	菊地純子	
	ダンステアトロン No.6 森羅	野坂公夫	2001. 12/01
	空間の詩学	正田千鶴	
	ダンスプラネット No.10 伊藤キム作品集 Me and I / Butterfly and Me / あなた	伊藤キム	2002. 2/15
	ダンステアトロン No.7 マーサへ ～空のなか 愛がふれあうとき～	アキコ・カンダ	2002. 6/15
2002/ 2003	ダンスプラネット No.11 未来の空隙は響き	構成・演出・美術 小池博史	2002. 9/20
	ダンステアトロン No.8 Raj Packet II	構成・振付・美術・衣裳・照明 勅使川原三郎 音楽・演奏 SAND	2002. 12/14
	ダンスプラネット No.12 DANCE EXHIBITION 2003		
	A プログラム DOROBO 泥棒 -再生の産声- the edge Figninto 穿たれた眼	石川ふくろう 永谷亜紀 カンパニー・サリア・ニ・セイドウ 振付 セイドウ・ボロ	2003. 3/14
	B プログラム Against Newton ～ニュートンに逆らって 4×4 Figninto 穿たれた眼	Dance Theatre LUDENS 構成・演出 岩淵多喜子 水と油 カンパニー・サリア・ニ・セイドウ 振付 セイドウ・ボロ	2003. 3/16
	ダンステアトロン No.9 EXPECT 東京ダンスホール	木佐貫邦子 中村しんじ	2003. 6/21
2003/ 2004	ダンスプラネット No.13 ダンスコンサート 舞姫と牧神達の午後		
	Giselle Espresso 弱法師 ロメオとジュリエット I & II シャコンヌ MAGUMA	軽部裕美 & 島地保武 内田香 & 古賀豊 加賀谷香 & 森山開次 イ・ユンキョン & リュ・ソククン 平山素子 & 能美健志 蘭このみ & 清水典人 特別出演 津村禮次郎	2003. 9/12
	ダンステアトロン No.10 パレエ・ブレルジョカージュ ヘリコプター／春の祭典	アンジュラン・ブレルジョカージュ	2003. 11/07
	ダンスプラネット No.14 Against Newton II 騒ぐにはもってこいの日	Dance Theatre LUDENS 構成・演出 岩淵多喜子 武元賀寿子 音楽・演奏 こまっちゃクレズマ／太田恵資	2004. 2/13
	ダンステアトロン No.11 Close the door, open your mouth 花の歴史	伊藤キム 伊藤キム 音楽監督・演奏 伊藤康英	2004. 5/15
	ダンスプラネット No.15 DANCE EXHIBITION 2004		
2004/ 2005	A プログラム Divining 月に歌うクジラ 冷めないうちに召し上がれ	リー・ウォーレン & ダンサーズ 川野真子 内田 香 Roussewaltz ピアノ演奏 サイモン・テデスキ 総合演出 中村しんじ	2004. 9/15
	B プログラム LOTUS -花の咲く時季 OKINA Swerve	浅野つかさ 森山開次 リー・ウォーレン & ダンサーズ 特別出演 津村禮次郎 打楽器演奏 パブロ・パーカッソー	2004. 9/17
	ダンステアトロン No.12 KAZAHANA 風花	勅使川原三郎	2005. 2/04
	ダンスプラネット No.16 移動の法則	水と油	2005. 2/18
	ダンスプラネット No.17 田中 泯 独舞・赤光	田中 泯 音楽・演奏 大倉正之助／一噌幸弘	2005. 6/03

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日	
2005/ 2006	ダンスプラネット No.18 ダンスコンサート 舞姫と牧神達の午後			
	ダリ的リアリズムの薔薇 あやかし Where is my moon? 光芒 ～長き尾を引き流れ星は～ Butterfly noon afternoon	矢作聡子&藤田恭子&関根えりか&山中ひさの 花柳せいら&伊藤拓次 バク・ユースン&キム・ソンヨン 蘭このみ&清水典人 平山素子&中川 賢 マイケル・シューマツハ & アレッシオ・シルベストリン	2005. 9/16	
	ダンスプラネット No.19 コラボレートする身体		2005. 11/25	
	いぶき～奇蹟の大地 法悦	森山開次&宮崎秀人 能美健志&高田みどり	打楽器演奏 高田みどり	
	ダンステアトロン No.13 バレエ・プレルジョカージュ			
	A プログラム N	アンジュラン・プレルジョカージュ	2006. 1/31	
	B プログラム Les 4 saisons…(四季)	アンジュラン・プレルジョカージュ	2006. 2/04	
ダンスプラネット No.20 きらめく背骨	前田清実	音楽・演奏 金子飛鳥	2006. 6/16	
2006/ 2007	ダンスプラネット No.21 DANCE EXHIBITION 2006			
	A プログラム 【c-e】 消失にむかう地点の青 Crush さーかす	佐藤美紀 共同演出 鈴木千穂／平多利江 キム・パンソン 川野真子	演出 中村しんじ	2006. 9/15
	B プログラム QWERTY 人形 Chopiniana ケース Butterfly no-side	石山雄三 湊斐美子 中野真紀子 新上裕也 平山素子&中川 賢 ゲー・リャンリャン&高頂		2006. 9/18
	ダンステアトロン No.14 ガラスノ牙	勅使川原三郎		2006. 12/15
	ダンステアトロン No.15 如風～inside of wind	野坂公夫／武元賀寿子／内田 香	演出・音楽・演奏 大倉正之助 音楽・演奏 ロバート・ミラバル	2007. 2/10
	ダンスプラネット No.22 Life Casting 一型取られる生命一	平山素子		2007. 6/01
	ダンスプラネット No.23 消息 Substance	勅使川原三郎		2007. 9/29
ダンスプラネット No.24 勅使川原三郎ソロ ミロク	勅使川原三郎		2007. 12/08	
ダンスプラネット No.25 ダンス名作展 -10年を振り返って未来への展望-				
Against Newton シャコンヌ Espresso さーかす	岩淵多喜子 平山素子&能美健志 内田 香&古賀 豊 川野真子	ヴァイオリン演奏 末永千湖 演出 中村しんじ	2008. 1/18	
ダンスプラネット No.26 未来へ繋ぐトリプル・ビル				
受胎告知 Butterfly 曲線(カーブ)した声	アンジュラン・プレルジョカージュ 平山素子&中川 賢 野坂公夫／坂本信子		2008. 2/15	
ダンスプラネット No.27 空気のダンス -デッサンから飛び立った少年少女-	勅使川原三郎		2008. 4/04	

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日
2008/ 2009	ダンスプラネット No.21 DANCE EXHIBITION 2008 —Dance meets Music—		
	A プログラム Accumulated Layout (蓄積された配置) “形が”“人が”語り始めると カッコウ	梅田宏明 二見一幸 / ダンスカンパニーカレイドスコープ Co. 山田うん ピアノ演奏 クリヤ・マコト	2008. 9/06
	B プログラム REM —The Black Cat パレードの馬 Flush (ほとばしる) ~生き急ぐ時間たち~	川口ゆい 加賀谷香 上島雪夫 / UESHIMA theater 音楽・ヴァイオリン演奏 太田恵資	2008. 9/13
	ダンスシアトロン No.16 古楽とストラヴィンスキー 木佐貫邦子 × 平山素子		2008. 11/15
	キャラバン 春の祭典	木佐貫邦子 平山素子 / 柳本雅寛 音楽 スカンク ピアノ演奏 土田英介 / 篠田昌伸	
	ダンスプラネット No.29 森山開次作品集		2009. 2/09
	OKINA 弱法師 花想観 狂ひそうろふ(くるいそうろう)	森山開次 / 津村禮次郎 森山開次 / 加賀谷 香 / 津村禮次郎 森山開次 音楽 種子田郷 音楽 笠松泰洋 フルード演奏 木之脇道元 音楽・パーカッション YAS-KAZ	
	金森 穰 Noism09 ZONE ~陽炎 稲妻 水の月	金森 穰 出演 Noism09	2009. 6/17
2009/ 2010	ダンスシアトロン No.17 勅使川原三郎 鏡と音楽	勅使川原三郎	2009. 9/25
	ダンスプラネット No.31 平山素子 Life Casting —型取られる生命—	平山素子 音楽 落合敏行	2009. 11/05
	ダンスプラネット No.32 近藤良平 トリプルビル	近藤良平	2010. 2/05
	ダンスシアトロン No.18 DANCE to the Future	出演 新国立劇場バレエ団	2010. 5/29
	Wolfgang for Webb THE LAST ERA OF CINDERELLA Snow Lotus —雪蓮華	ドミニク・ウォルシュ 能美健志 井口裕之	
2010/ 2011	ダンスプラネット No.33 DANCE PLATFORM 2010		
	A プログラム 果てに… SINSHOKU Improvisation.705117902 Autumn Hunch	原田みのる 池田美佳 菊地尚子 高瀬譜希子	2010. 10/22
	B プログラム FAUNE (2008) レトルト —その中の愛と闘争 belle-île イキキル	大岩淑子 山口華子 松崎えり C/Ompany (大植真太郎・柳本雅寛・平原慎太郎)	2010. 10/29
	ダンスシアトロン No.19 ストラヴィンスキー・イブニング	平山素子 音楽 イーゴリ・ストラヴィンスキー	2010. 12/04
	兵士の物語 春の祭典	共同振付 柳本雅寛 演奏 崔 文洙 (vl.) 松本健司 (cl.) 土田英介 (pf) ピアノ演奏 土田英介 / 篠田昌伸	
	ダンスプラネット No.34 イデビアン・クルー アレルギー	井手茂太 出演 イデビアン・クルー	2011. 3/09
	ダンスシアトロン No.20 DANCE to the Future 2011	出演 新国立劇場バレエ団	2011. 5/28
Almond Blossoms QWERTY ナットキング・コール組曲	キミホ・ハルバート 石山雄三 上島雪夫		

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日
2011/ 2012	Shakespeare THE SONNETS	中村恩恵／首藤康之 音楽 D.P.ハウブリッヒ	2011. 9/30
	近松 DANCE 弐題		
	Aプログラム 女殺油地獄	鍵田真由美／佐藤浩希 アルテ イ ソレラ 音楽 J.ガルベス	2011. 11/17
	Bプログラム エゴイズム	加賀谷香 Dance-SHAN 音楽 笠松泰洋	2011. 11/25
	カラマーゾフの兄弟	小野寺修二 カンパニーデラシネラ	2012. 2/08
	DANCE to the Future 2012	平山素子 出演 新国立劇場バレエ団	2012. 4/21
	Ag+G Butterfly 兵士の物語	共同振付 中川 賢 音楽 笠松泰洋、落合敏行 音楽 M.ナイマン、落合敏行 音楽 I.ストラヴィンスキー 演奏 竹中勇人(vl.) 杉本健司(cl.) 土田英介(pf)	
2012/ 2013	森山開次「曼荼羅の宇宙」	森山開次 音楽・演奏 高木正勝	2012. 10/17
	DANCE PLATFORM 2012		
	Aプログラム ユニット・キミホ「Beauties and Beasts」	キミホ・ハルバート ユニット・キミホ	2012. 11/17
	Bプログラム 高谷史郎(ダムタイプ)「明るい部屋」	高谷史郎	2012. 12/07
	DANCE to the Future 2013	出演 新国立劇場バレエ団	2013. 3/26
	solo for 2 The Well-Tempered / Who is "Us" ? / O Solitude	金森 穰 演奏 渡辺玲子(vl.) 中村恩恵	
	フランス印象派ダンス「Trip Triptych」	平山素子 音楽 C.ドビュッシー/M.ラヴェル/E.サティ	2013. 6/07
2013/ 2014	中村恩恵 × 首藤康之	中村恩恵／首藤康之 音楽 D.P. ハウブリッヒ	
	Aプログラム 小さな家 UNE PETITE MAISON		2013. 10/04
	Bプログラム Shakespeare THE SONNETS		2013. 10/09
	DANCE to the Future ～Second Steps～	監修 デヴィッド・ピントレー 振付・出演 新国立劇場バレエ団	2013. 12/07
	小野寺修二 カンパニーデラシネラ ある女の家	小野寺修二	2014. 1/23
	ダンス・アーカイヴ in JAPAN —未来への扉— a Door to the Future		2014. 6/06
	第一部「日本の太鼓」 第二部 小品集 ピチカット 母 タンゴ 三題 BANBAN 食欲をそそる 白い手袋 第三部「春の祭典」	江口隆哉 音楽 伊福部 昭 伊藤道郎 演奏 杉山麻衣子(vi.) 阿部篤志(pf) 高田せい子 今川裕代(pf) 伊藤道郎 小森 敏 宮 操子 阿部篤志(pf) 檜 健次 今川裕代(pf) 石井 漢 加藤訓子(Perc.) 石井 漢 加藤訓子(Perc.) 平山素子／柳本雅寛 ピアノ演奏 土田英介／篠田昌伸	
2014/ 2015	JAPON dance project TOKYO 2014 CLOUD /CROWD	遠藤康行／小池ミモザ／青木尚哉／柳本雅寛／児玉北斗	2014. 8/30
	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future ～Third Steps～ NBJ Choreographic Group	アドヴァイザー 平山素子(招待作品振付) マイルン・トレウバエフ／貝川鐵夫／福田圭吾／小口邦明 宝満直也／高橋一輝／広瀬 碧	2015. 1/16
	ダンス・アーカイヴ in JAPAN 2015		2015. 3/07
	第一部 小品集 機械は生きている マスク 恐怖の踊り 釣り人 スカラ座のまり使い 第二部 体(たい)	石井 漢 演奏 加藤訓子(Perc.) 石井 漢 執行正俊 檜 健次 演奏 河内春香(pf) 江口隆哉 演奏 河内春香(pf) 石井みどり	
	森山開次「サーカス」	演出・振付・アート・ディレクション 森山開次 音楽 川瀬浩介 出演 森山開次 ほか	2015. 6/20

シーズン	公演	振付・主演・演奏 等	公演初日
2015/ 2016	近松 DANCE 武題		
	A プログラム 「エゴイズム」	加賀谷 香 Dance-SHAN 音楽 笠松泰洋	2015. 10/09
	B プログラム 「近松の女」 梅川 近松リポーターズ 五障 Goshō(おさんと小春より)	吾妻徳穂(日本舞踊)／酒井はな(バレエ)／蘭このみ(フラメンコ) 音楽・演奏 染谷ひろし／稲津清一(ギター)／手塚 環(カンテ[歌]) 蘭 このみ 島地保武 吾妻徳穂 音楽 古川展生(チェロ) 作曲・笛演奏 藤舎推峰／ 琴・胡弓演奏 日吉章吾	2015. 10/16
	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future 2016		2016. 3/12
	NBJ Choreographic Group 作品 暗やみから解き放たれて	米沢 唯／貝川鐵夫／福田圭吾／小口邦明／宝満直也／高橋一輝／原田有希 音楽 O.アルナルズ／N.フレーム／ J.クレイマー／J.メトカーフ	
	平山素子「Hybrid -Rhythm & Dance」	平山素子 音楽 オレカ TX (Perc.) / 床 絵美 (唄)	2016. 3/25
高谷史郎(ダムタイプ)「CHROMA(クロマ)」	高谷史郎 音楽 サイモン・フィッシャー・ターナー／ 南 琢也／原 摩利彦	2016. 5/21	
2016/ 2017	JAPON dance project 2016 Move / Still	遠藤康行／小池ミモザ／青木尚哉／柳本雅寛／児玉北斗	2016. 8/27
	新国立劇場バレエ団 DANCE to the Future 2016 Autumn	アドヴァイザー 中村恩恵 出演 新国立劇場バレエ団	2016. 11/18
	NBJ Choreographic Group 作品 生演奏による Improvisation 即興	貝川鐵夫／木下嘉人／福田紘也／宝満直也 演奏 中川俊郎(pf.)／木ノ脇道元(fl.) (18日) スガダイロー(pf.)／室屋光一郎(vl.) (19日) 林 正樹(pf.)／佐藤芳明(acc.) (20日) 音楽監修・演奏 笠松泰洋	
	中村恩恵×新国立劇場バレエ団 「ベートーヴェン・ソナタ」	振付 中村恩恵 音楽 L.v.ベートーヴェン 出演 首藤康之／新国立劇場バレエ団	2017. 3/18
	小野寺修二 カンパニーデラシネラ 「ふしぎの国のアリス」	構成・振付 小野寺修二 出演 カンパニーデラシネラ	2017. 6/03
2017/ 2018	舞踏の今 その1 山海塾「海の賑わい 陸(オカ)の静寂—めぐり」	演出・振付・デザイン 天児牛大 音楽 加古 隆／YAS-KAZ／吉川洋一郎 出演 山海塾	2017. 11/25
	高谷史郎(ダムタイプ)「ST/LL」	総合ディレクション 高谷史郎 音楽 坂本龍一／原 摩利彦／南 琢也 出演 鶴田真由／オリヴィエ・バルザリーニ／ 平井優子／藪内美佐子	2018. 2/24
	舞踏の今 その2 大駱駝艦・天賦典式「罪と罰」	振舞・演出・美術 磨 赤兒 舞態(出演) 磨 赤兒ほか	2018. 3/17
	森山開次「サーカス」	演出・振付・アート・ディレクション 森山開次 音楽 川瀬浩介 出演 森山開次 ほか	2018. 5/19